



不安定な局面を 乗り越える**資産形成**

ファンドラップ、選ぶなら大和証券。

大和証券

Daiwa Securities

本日のテーマ

1

直近のマーケット環境と変わりゆく日本

2

「国際分散投資」を学ぶ

3

ダイワファンドラップのご案内

ご参考

長く運用を続けていくために大切なこと

本日のテーマ

1

直近のマーケット環境と変わりゆく日本

2

「国際分散投資」を学ぶ

3

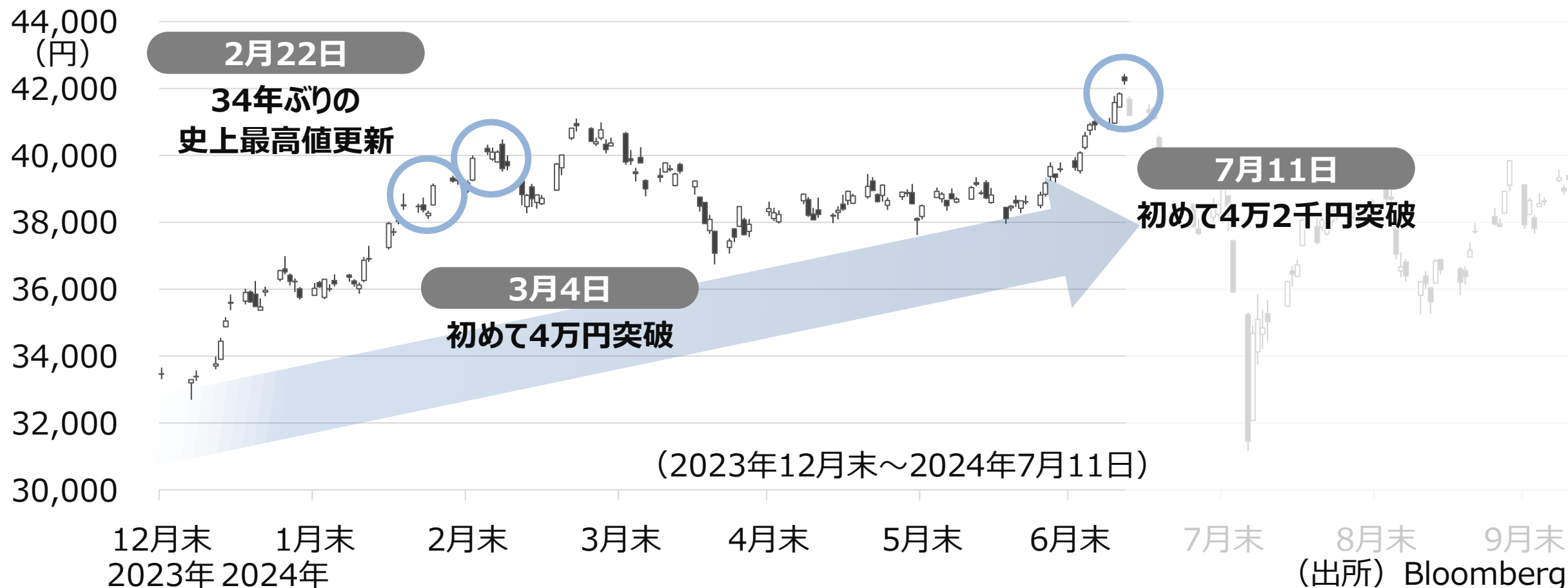
ダイワファンドラップのご案内

ご参考

長く運用を続けていくために大切なこと

直近のマーケット環境

2024年前半の日経平均株価は堅調に上昇



直近のマーケット環境

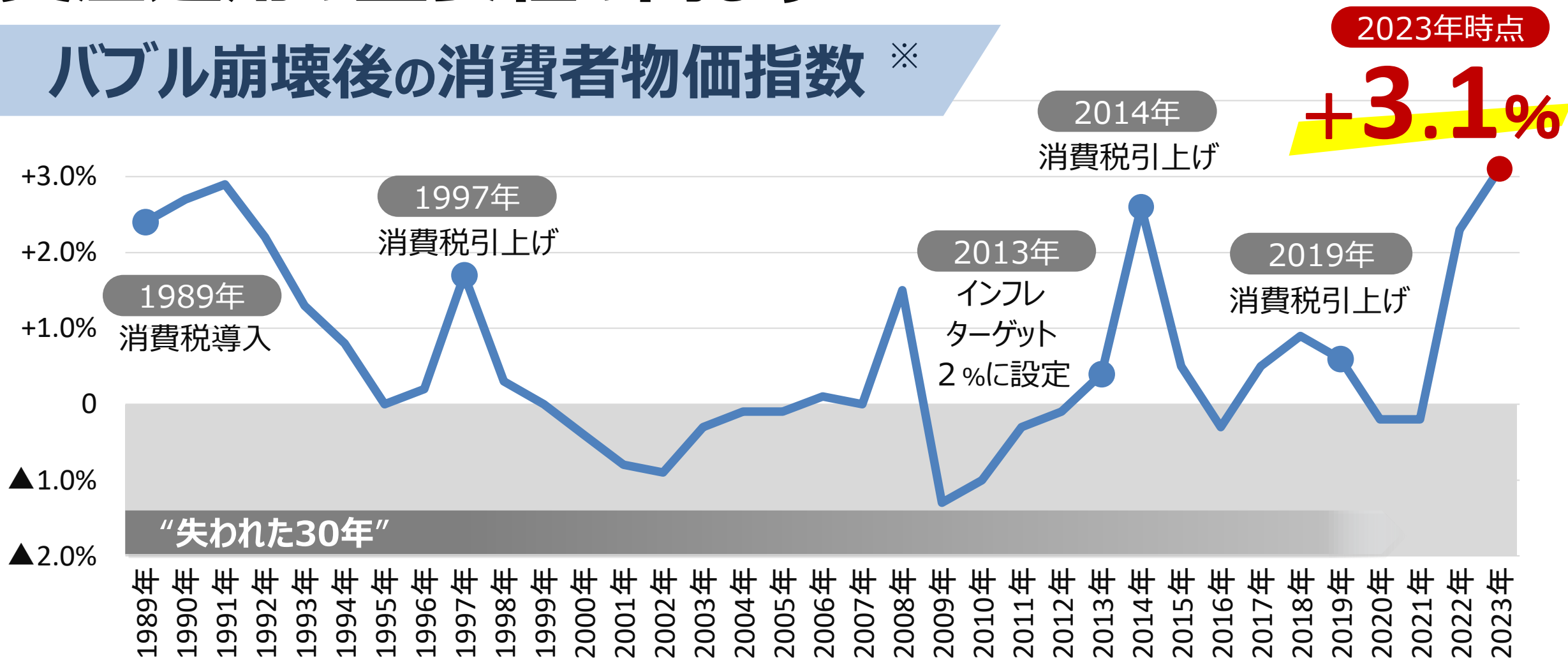
7月下旬から、景気不透明感等より大幅に下落



資産運用の重要性の高まり

**ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。**

バブル崩壊後の消費者物価指数 ※

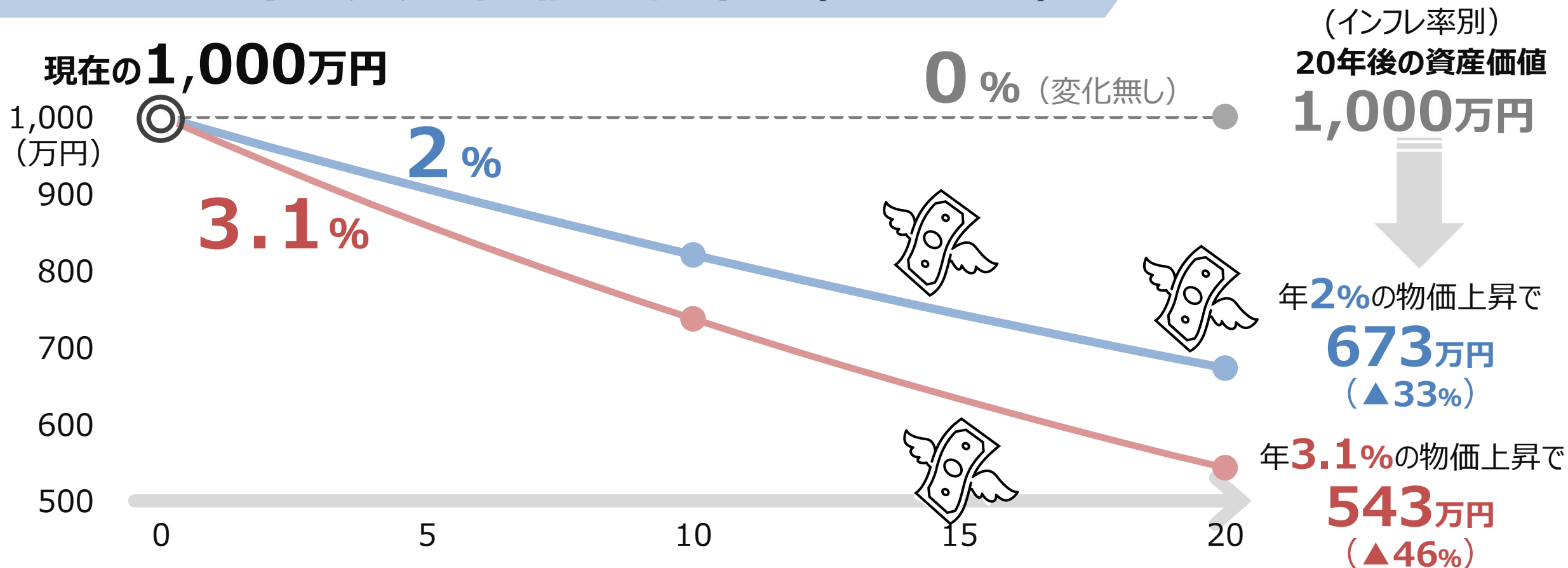


※ 生鮮食品除く、年平均

(出所) 総務省統計局

インフレが資産価値に与える影響

インフレ下の資産価値の推移（イメージ）



※上記はシミュレーションであり、将来の投資結果を示唆・保証するものではありません。

日本人の資産運用の状況

日本人の資産運用への関心は高まっています

2023年 4月→6月

2024年 4月→6月

NISA
口座増加

+約67万口座

約1.5倍

+約105万口座

NISA
買付額

約1.17兆円

約3.3倍

約3.95兆円

(出所) 金融庁「NISA口座の開設・利用状況」

日本人の資産運用の状況

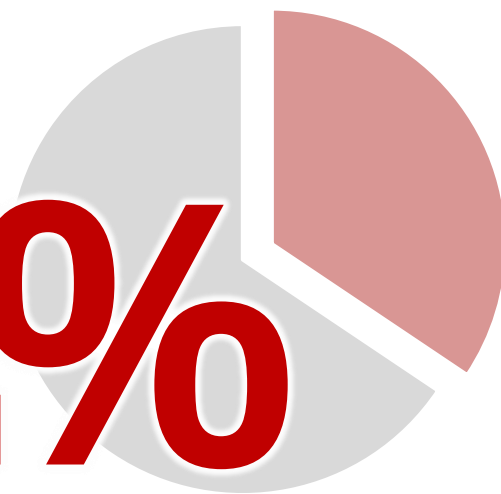
日本人の資産運用への関心は高まっています

2024年にNISAを開設した方のうち・・・

投資未経験の方

投資に関心を持った理由

32%



- (抜粋)
- ☒ 今の収入では物足りない
 - ☒ 将来の生活に不安がある
 - ☒ 資産形成・分散投資に関心を持った
- など
- 

(出所) 日本証券業協会「2024年 個人投資家の証券投資に関する意識調査報告書」

コアとサテライトという考え方

資金性格に合った運用手法を見つけましょう

＜お客さまの運用資産のイメージ＞



コアとサテライトという考え方

資金性格に合った運用手法を見つけましょう

**サテライト資産：短期的な
収益追求も選択可能な資産**

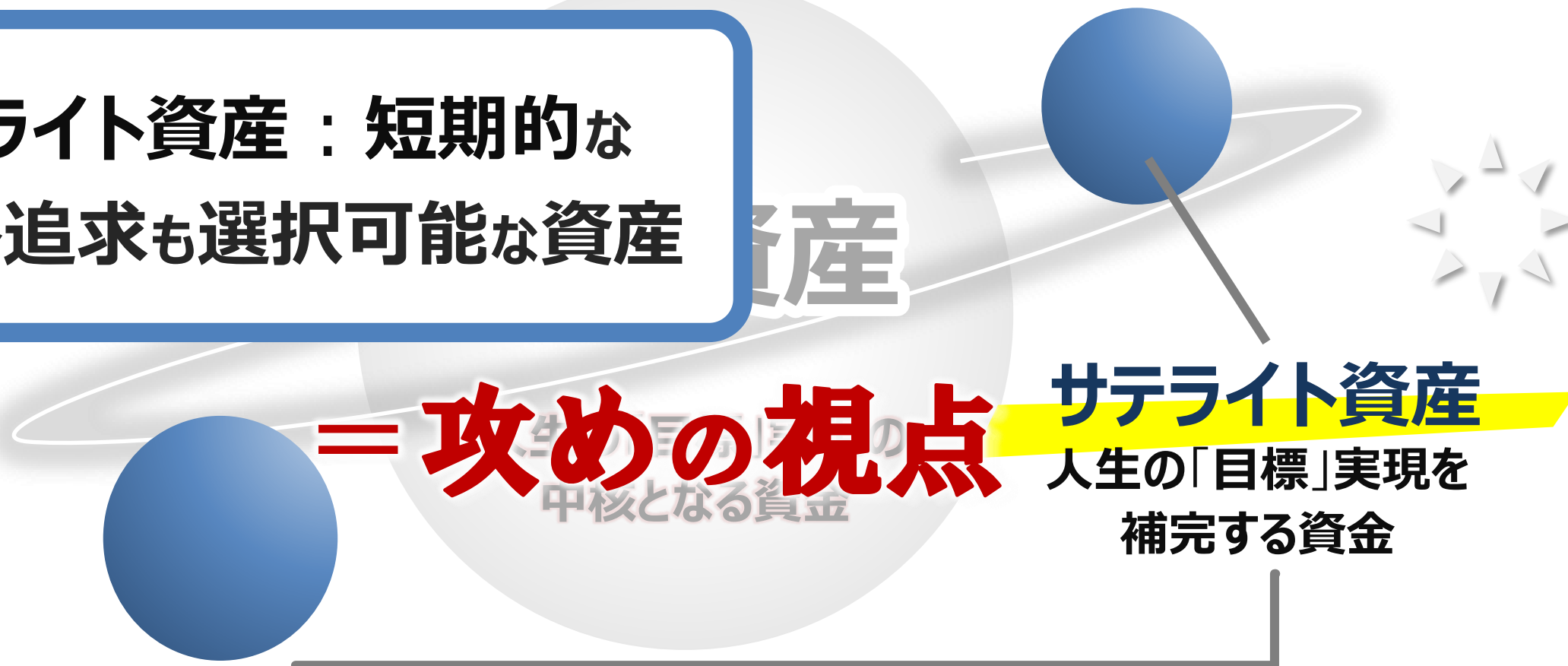
人生の「目標」実現の
中核となる資金

サテライト資産
人生の「目標」実現を
補完する資金

コアとサテライトという考え方

資金性格に合った運用手法を見つけましょう

サテライト資産：短期的な
収益追求も選択可能な資産



コアとサテライトという考え方

資金性格に合った運用手法を見つけましょう

コア資産：
中長期的で
管理していく資産

コア資産

人生の「目標」実現の
中核となる資金

サテライト資産
人生の「目標」実現を
補完する資金

コアとサテライトという考え方

資金性格に合った運用手法を見つけましょう

コア資産：
中長期的で
管理していく資産

コア資産 = 守りの視点

人生の「目標」実現の
中核となる資金

サテライト資産
人生の「目標」実現を
補完する資金

コアとサテライトという考え方

資金性格に合った運用手法を見つけましょう

コア資産：

**将来を見据えた資産運用のために
コア資産の運用先を考えましょう**

中核となる資金

補完する資金

長く運用を続けていく上での悩み

例えば、今回のように大きく相場が下落した局面では・・・

今回の相場で

運用が怖く

なってしまった…



値動きに驚いて
有価証券を売る

タイミング

を誤ってしまった



そもそも私は

どんな運用

に向いている
んだろう？



運用についての悩み

このようなお悩みを持つお客さまには…

「国際分散投資」

による中長期での資産形成をお勧めいたします



本日のテーマ

1

直近のマーケット環境と変わりゆく日本

2

「国際分散投資」を学ぶ

3

ダイワファンドラップのご案内

ご参考

長く運用を続けていくために大切なこと

「国際分散投資」とは

国際分散投資とは、国内外の様々な資産に分散して投資する運用手法です。中長期的な観点から安定的に資産運用することに適しているといわれています。

日本の資産



日本株式



日本債券



J-REIT

海外の資産



海外株式



海外債券



外国REIT

その他



コモディティ

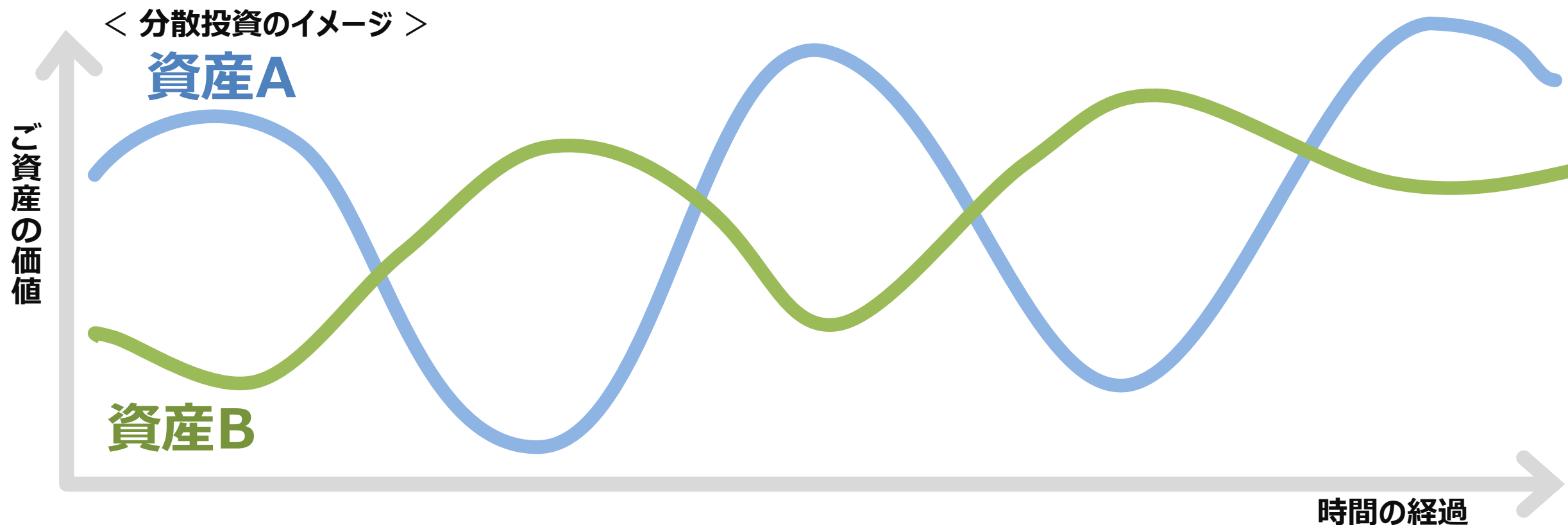


ヘッジファンド

などに**分散して投資**します

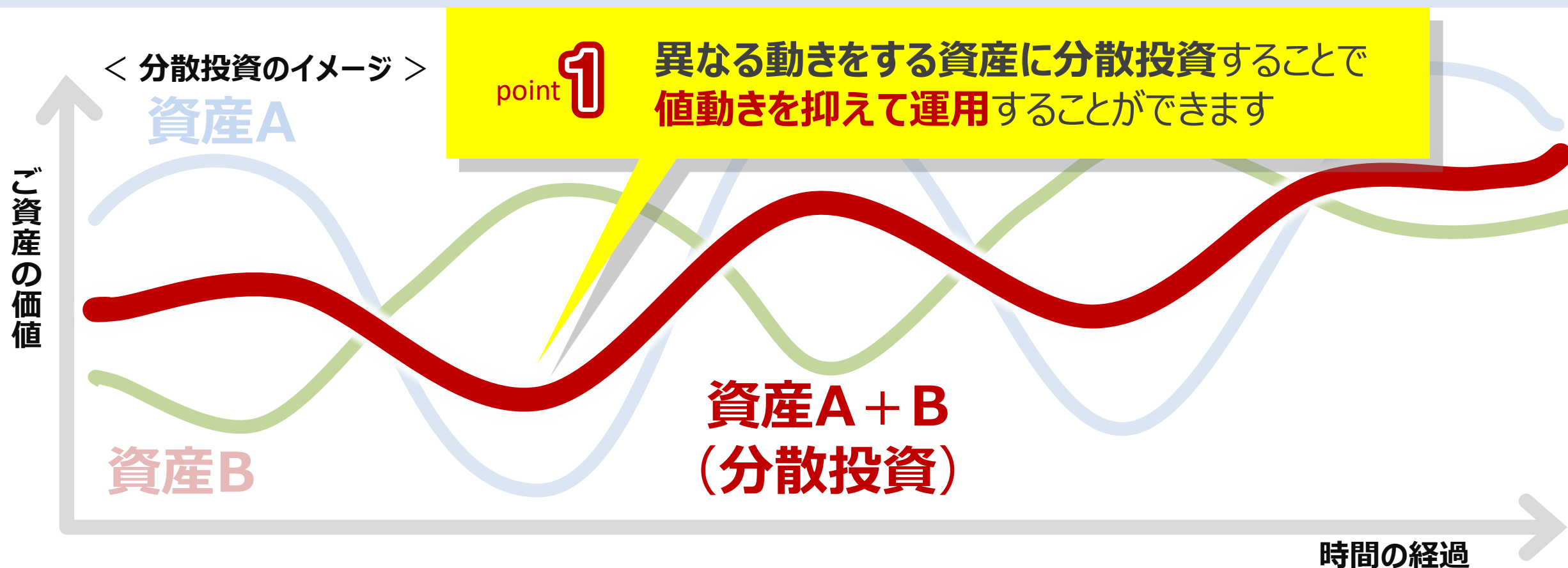
ポイント1 値動きを抑えて運用する

国際分散投資では、国内外の株式や債券、不動産など性質が異なる資産に分散投資します。
これにより、中長期的な価格変動リスクを抑え、収益の安定化を期待できると言われています。



ポイント1 値動きを抑えて運用する

国際分散投資では、国内外の株式や債券、不動産など性質が異なる資産に分散投資します。これにより、中長期的な価格変動リスクを抑え、収益の安定化を期待できると言われています。



ポイント1 値動きを抑えて運用する

景気サイクルごとに各資産の値動きは異なる

＜株式、債券の動き＞ ※イメージ

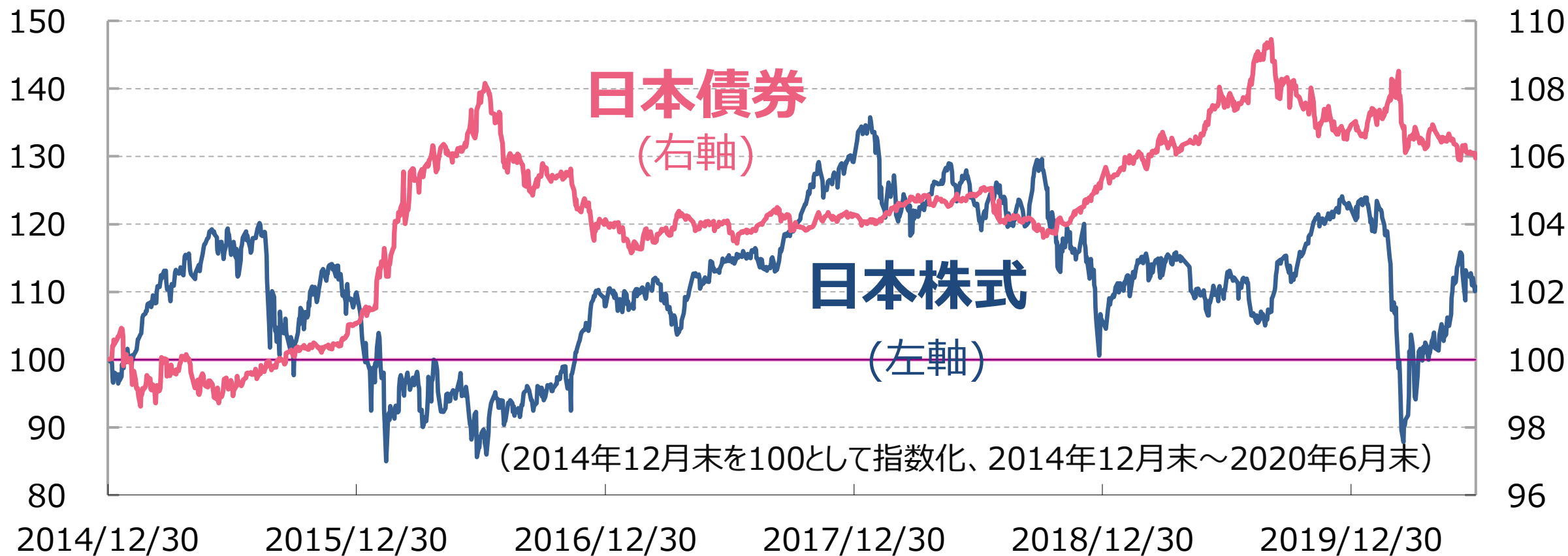
	景気回復局面	景気拡大・ インフレ局面	景気後退局面	景気停滞・ デフレ局面
債券				
株式				

 ……価格の上昇が期待される時期

 ……価格の下落が予想される時期

ポイント1 値動きを抑えて運用する

例：日本株式と日本債券の動き（イメージ）



※ 日本債券はダイワ・ボンド・インデックス、日本株式はTOPIXを用いて算出

ポイント2 世界経済の拡大を取り込む

世界経済は中長期で拡大をし続けています。**国際分散投資では、世界中の様々な資産に分散して投資**することで、中長期的にその恩恵を受けることが期待できると言われています。

< 世界全体の名目GDPの推移 >

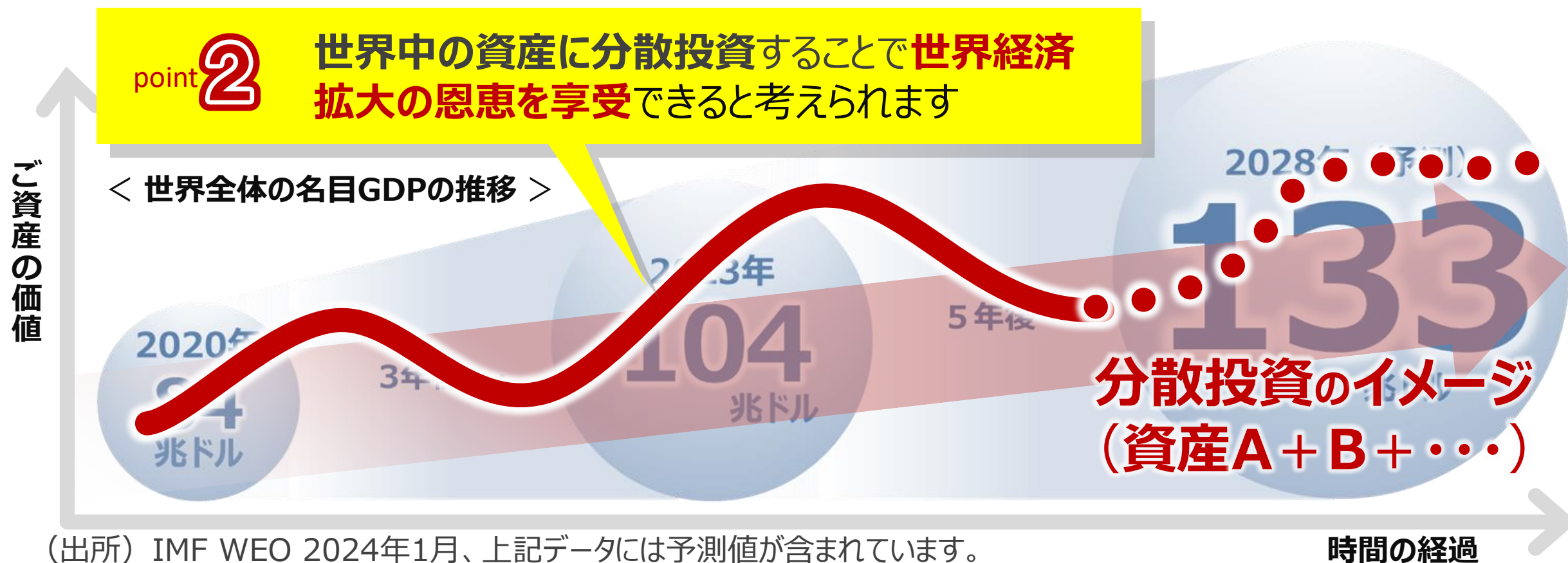


(出所) IMF WEO 2024年1月、上記データには予測値が含まれています。

時間の経過

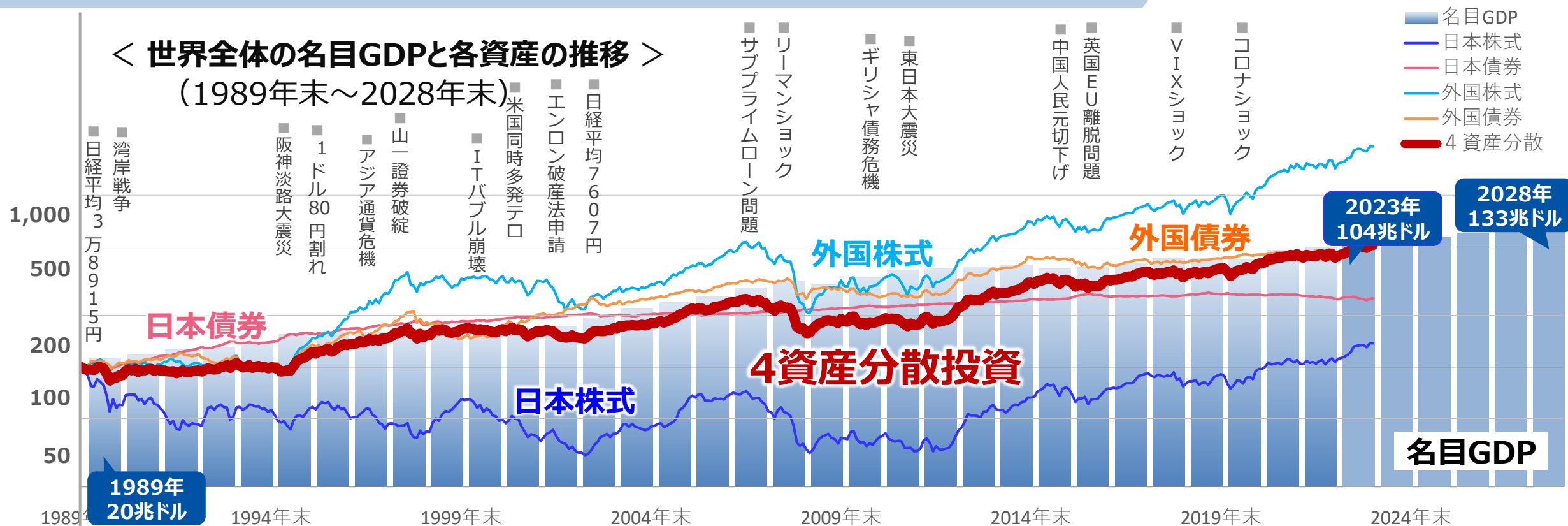
ポイント2 世界経済の拡大を取り込む

世界経済は中長期で拡大をし続けています。**国際分散投資では、世界中の様々な資産に分散して投資**することで、中長期的でその恩恵を受けることが期待できると言われています。



ポイント2 世界経済の拡大を取り込む

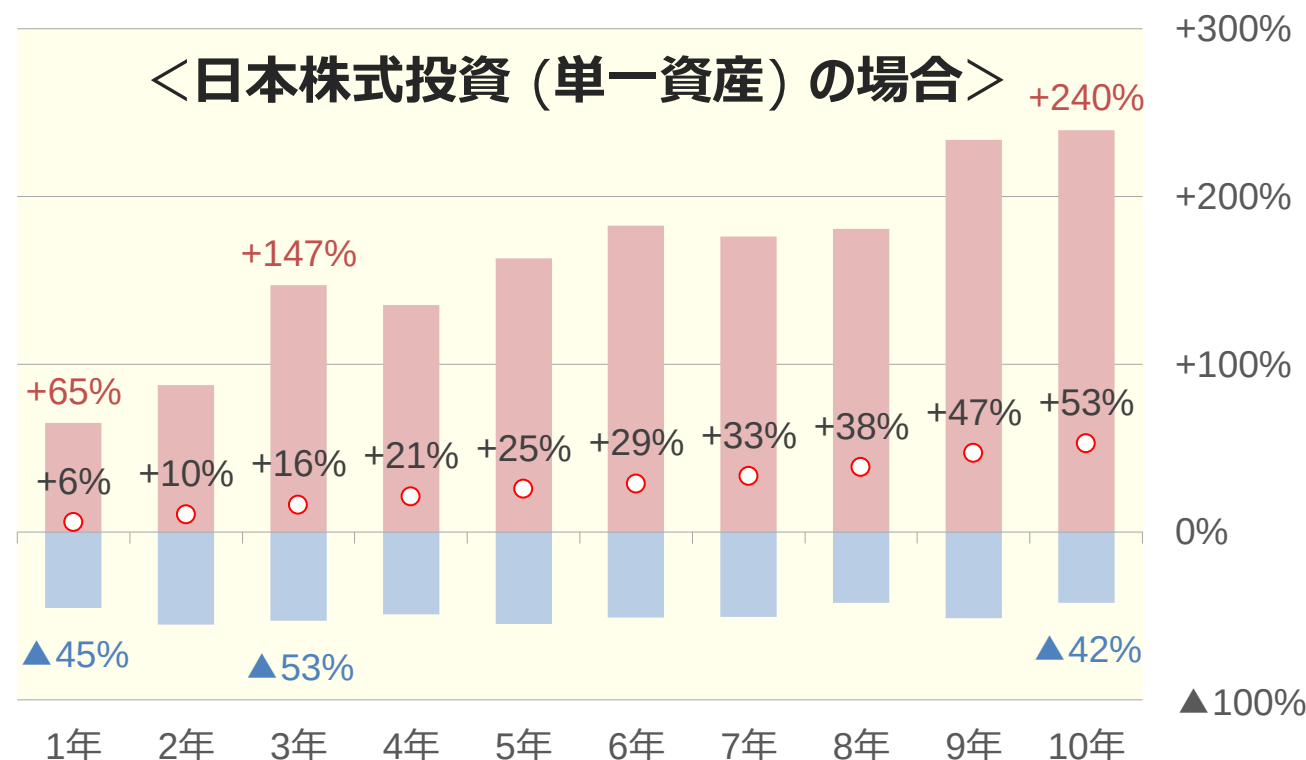
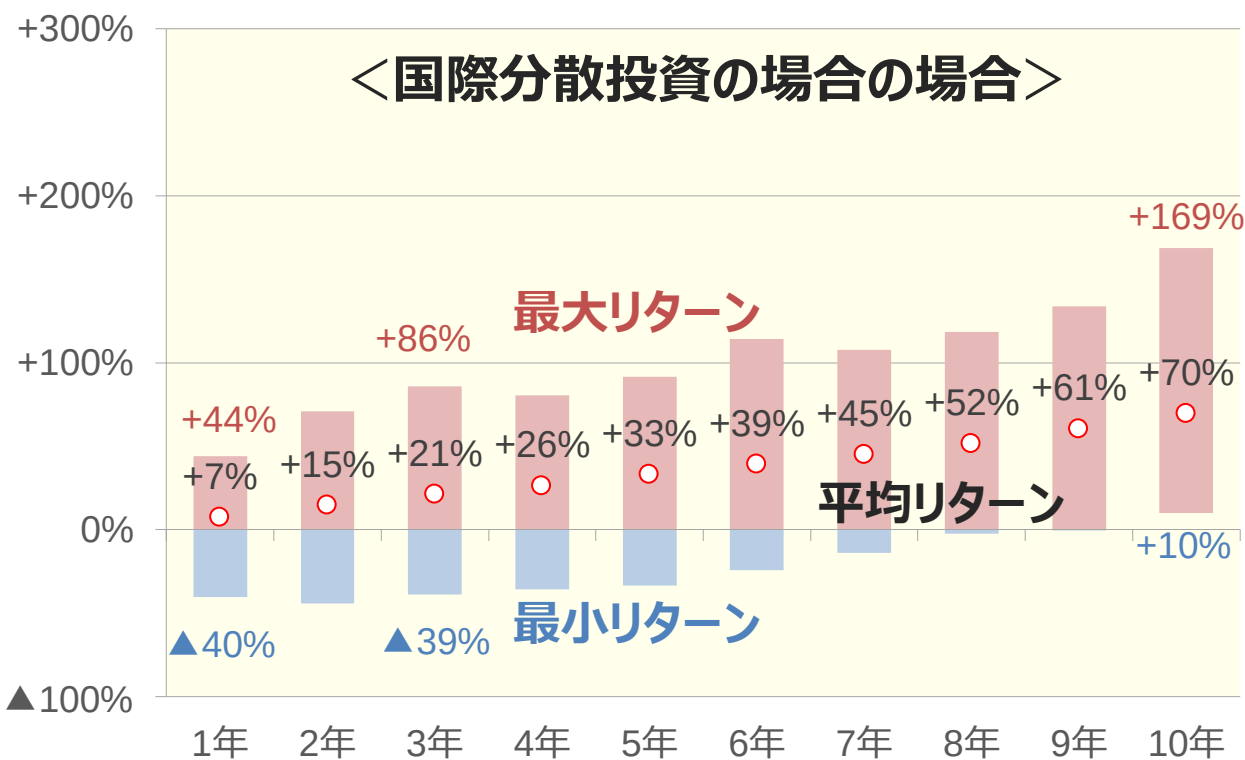
世界経済は下落を繰り返しつつ拡大する



世界の名目GDP、各インデックス、4資産分散投資は1989年末を100として指数化表示。データ出所：IMF WEO 2024年1月、上記データには予測値が含まれています。4資産分散投資とは日本株・外国株・日本債券・外国債券に均等に投資し、一定の配分比率を維持する運用(リバランス)を行なった場合であり、運用コスト等は考慮していません。使用するインデックスは以下の通り。日本株式：TOPIX(配当込み)、日本債券：ダイワボンドインデックス総合、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)、外国債券：FTSE世界国債インデックス(日本を除く)。データ出所：Bloomberg

ご参考 長期運用と分散投資

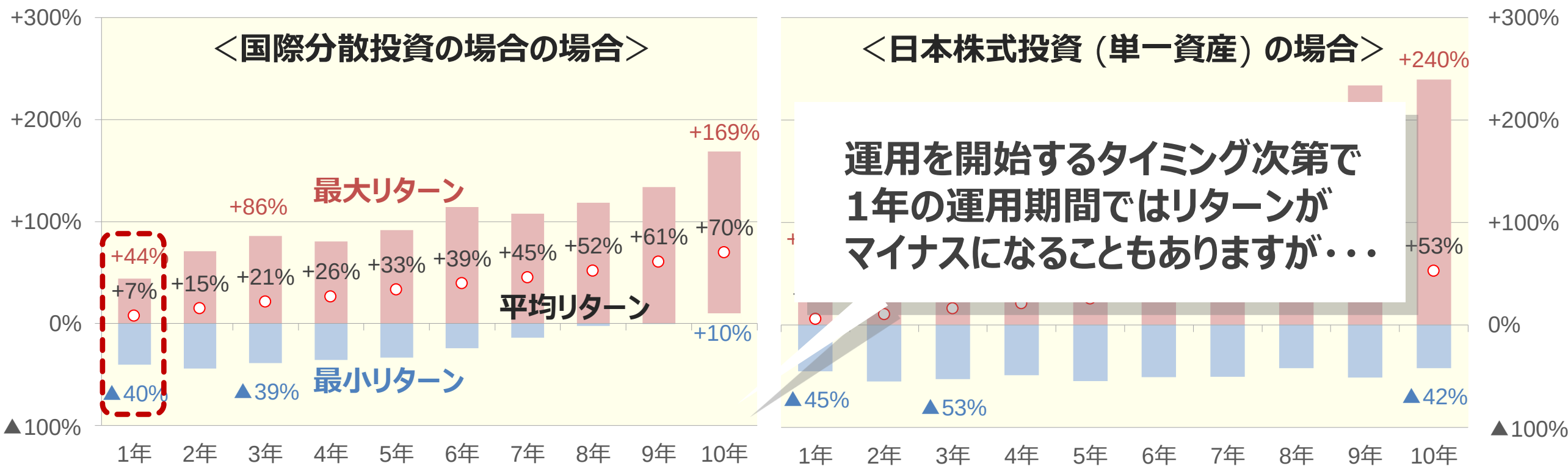
国際分散投資は、**長く保有を続けることで成果が出やすい傾向にあり、運用を始めるタイミングに捉われにくい運用手法**です。



計算期間：1994年末～2023年末。上記シミュレーションは、データ期間中の毎月運用スタートし、該当の年数運用したときのリターンを示したものです。運用にかかるコスト等は考慮していません。国際分散投資は月次でリバランスを実施したと仮定しています。国際分散投資（6資産均等投資）・・・日本株式：TOPIX（配当込）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）、日本債券：DBI総合、外国債券：FTSEWGBI（日本を除く）、外国REIT：S&P先進国REIT指数 TR、コモディティ：S&P GSコモディティ指数（配当込）。日本株投資・・・TOPIX（配当込）データ出所：Bloomberg

ご参考 長期運用と分散投資

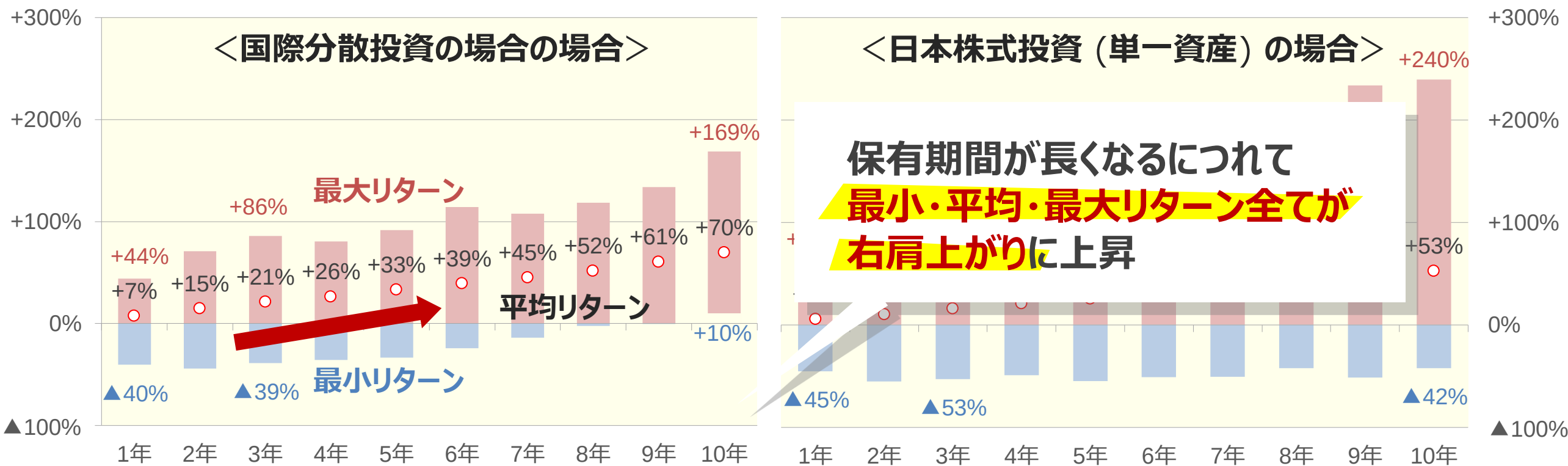
国際分散投資は、**長く保有を続けることで成果が出やすい傾向にあり、運用を始めるタイミングに捉われにくい運用手法**です。



計算期間：1994年末～2023年末。上記シミュレーションは、データ期間中の毎月運用スタートし、該当の年数運用したときのリターンを示したものです。運用にかかるコスト等は考慮していません。国際分散投資は月次でリバランスを実施したと仮定しています。国際分散投資（6資産均等投資）・・・日本株式：TOPIX（配当込）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）、日本債券：DBI総合、外国債券：FTSEWGBI（日本を除く）、外国REIT：S&P先進国REIT指数 TR、コモディティ：S&P GSCコモディティ指数（配当込）。日本株投資・・・TOPIX（配当込）データ出所：Bloomberg

ご参考 長期運用と分散投資

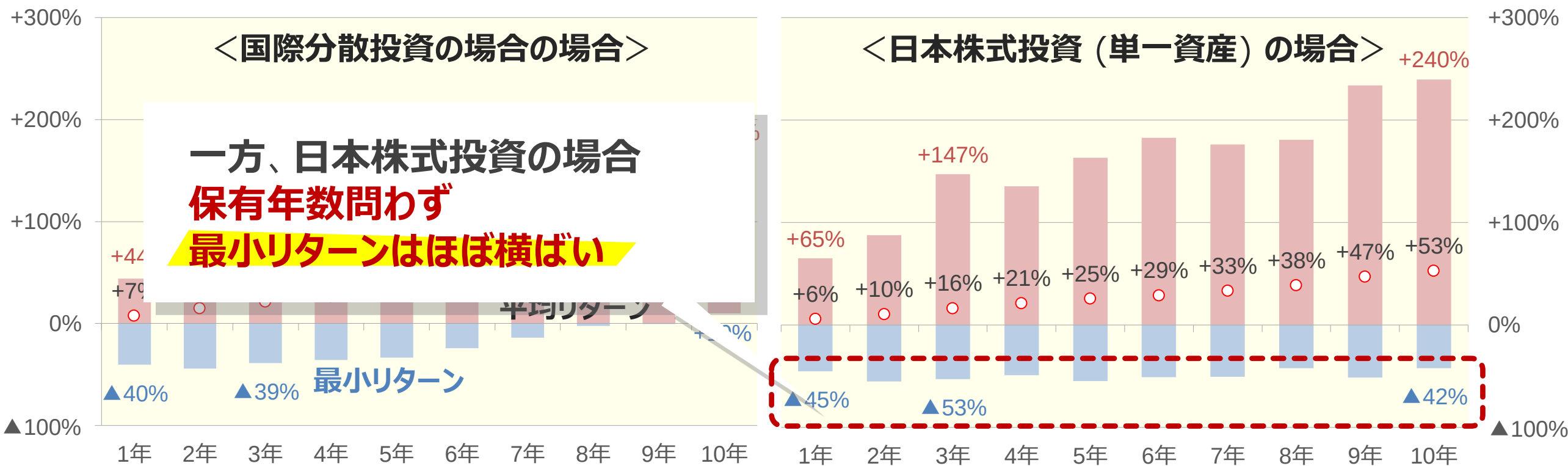
国際分散投資は、**長く保有を続けることで成果が出やすい傾向にあり、運用を始めるタイミングに捉われにくい運用手法**です。



計算期間：1994年末～2023年末。上記シミュレーションは、データ期間中の毎月運用スタートし、該当の年数運用したときのリターンを示したものです。運用にかかるコスト等は考慮していません。国際分散投資は月次でリバランスを実施したと仮定しています。国際分散投資（6資産均等投資）・・・日本株式：TOPIX（配当込）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）、日本債券：DBI総合、外国債券：FTSEWGBI（日本を除く）、外国REIT：S&P先進国REIT指数 TR、コモディティ：S&P GSCコモディティ指数（配当込）。日本株投資・・・TOPIX（配当込）データ出所：Bloomberg

ご参考 長期運用と分散投資

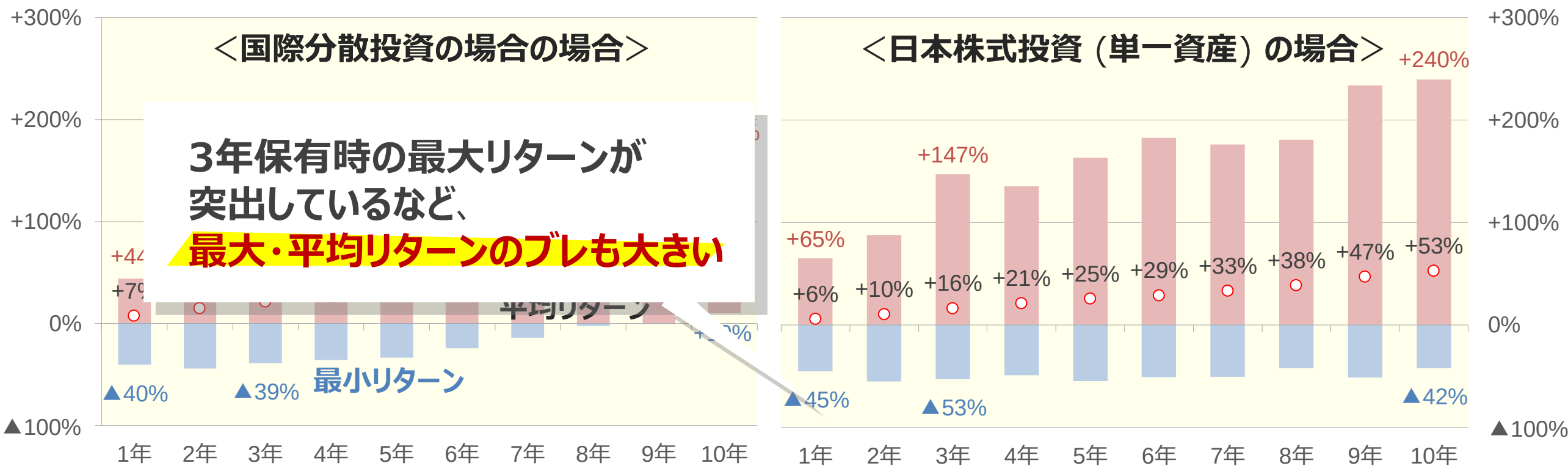
国際分散投資は、**長く保有を続けることで成果が出やすい傾向にあり、運用を始めるタイミングに捉われにくい運用手法**です。



計算期間：1994年末～2023年末。上記シミュレーションは、データ期間中の毎月運用スタートし、該当の年数運用したときのリターンを示したものです。運用にかかるコスト等は考慮していません。国際分散投資は月次でリバランスを実施したと仮定しています。国際分散投資（6資産均等投資）・・・日本株式：TOPIX（配当込）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）、日本債券：DBI総合、外国債券：FTSEWGBI（日本を除く）、外国REIT：S&P先進国REIT指数 TR、コモディティ：S&P GSコモディティ指数（配当込）。日本株投資・・・TOPIX（配当込）データ出所：Bloomberg

ご参考 長期運用と分散投資

国際分散投資は、**長く保有を続けることで成果が出やすい傾向にあり、運用を始めるタイミングに捉われにくい運用手法**です。



計算期間：1994年末～2023年末。上記シミュレーションは、データ期間中の毎月運用スタートし、該当の年数運用したときのリターンを示したものです。運用にかかるコスト等は考慮していません。国際分散投資は月次でリバランスを実施したと仮定しています。国際分散投資（6資産均等投資）・・・日本株式：TOPIX（配当込）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）、日本債券：DBI総合、外国債券：FTSEWGBI（日本を除く）、外国REIT：S&P先進国REIT指数 TR、コモディティ：S&P GSCコモディティ指数（配当込）。日本株投資・・・TOPIX（配当込）データ出所：Bloomberg

ご参考 長期運用と分散投資

国際
グに

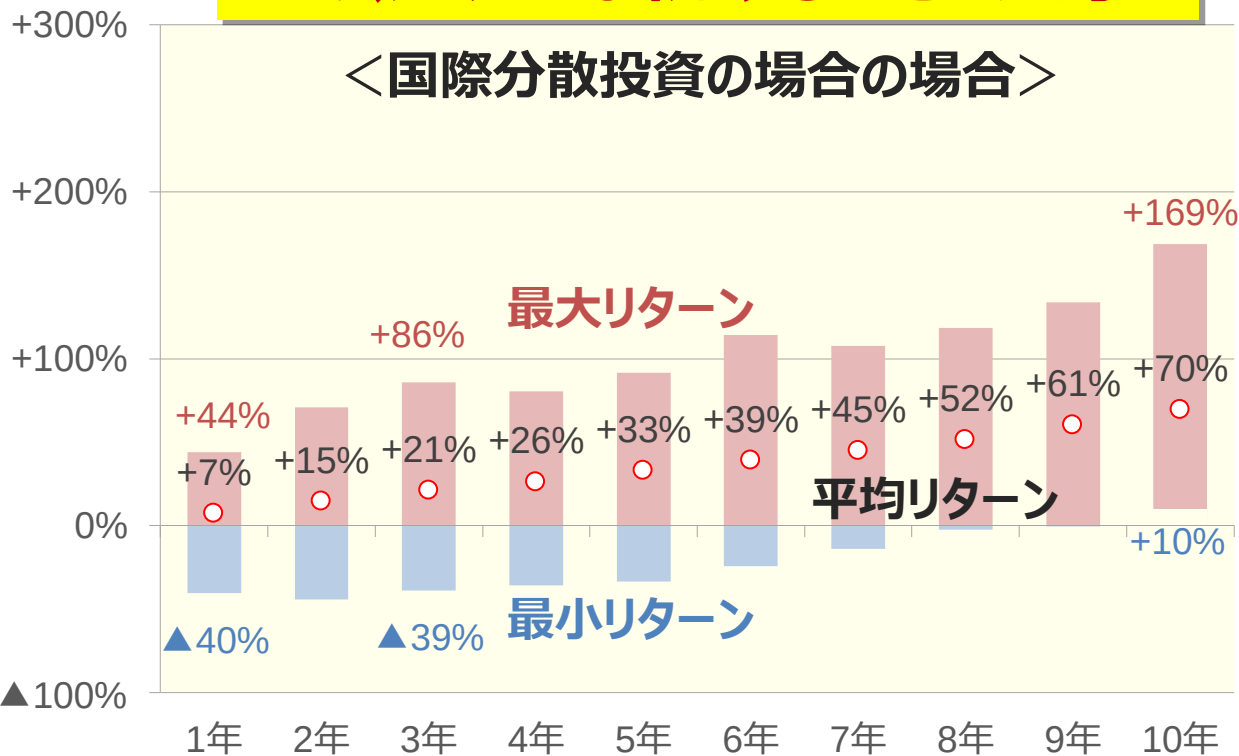
国際分散投資で運用をする場合、
**タイミングよりも、
長く運用をし続けることが大事**

成果が

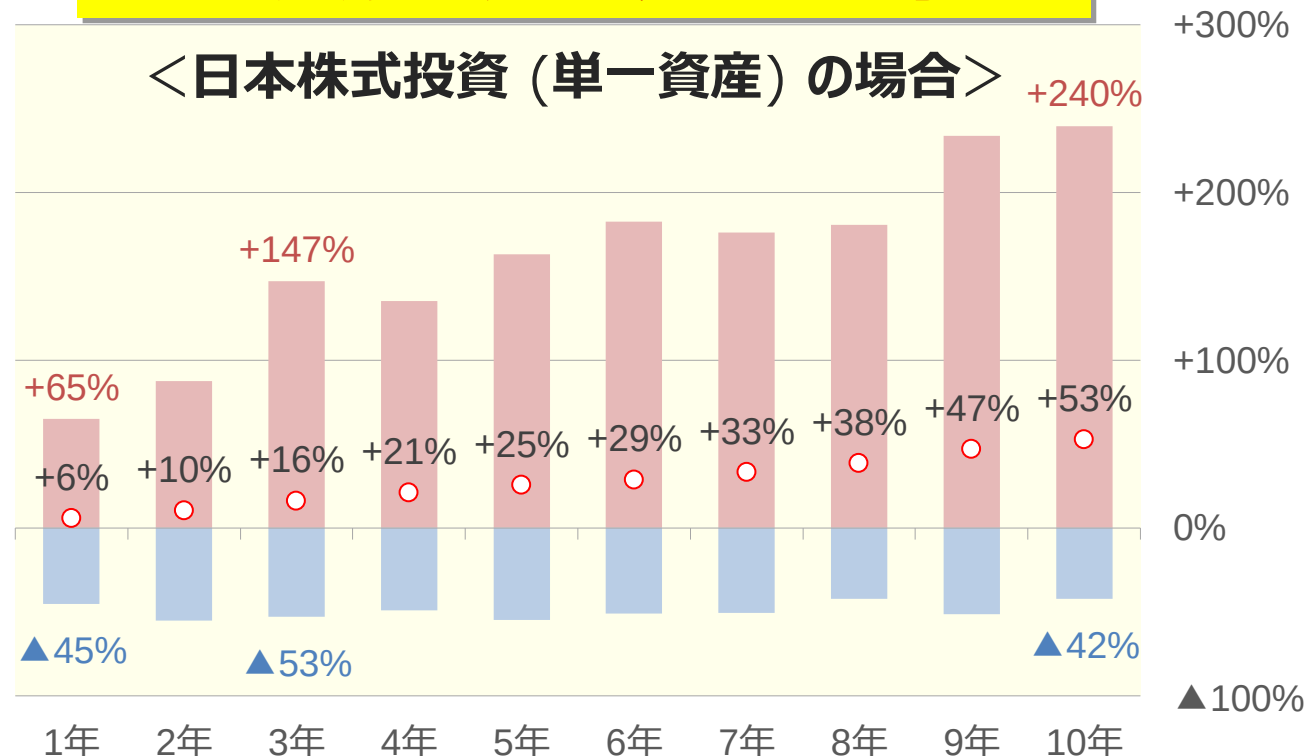
日本株式投資など、単一資産で運用する場合、
**保有年数ではなく、
投資するタイミングが大事**

ミン

＜国際分散投資の場合の場合＞



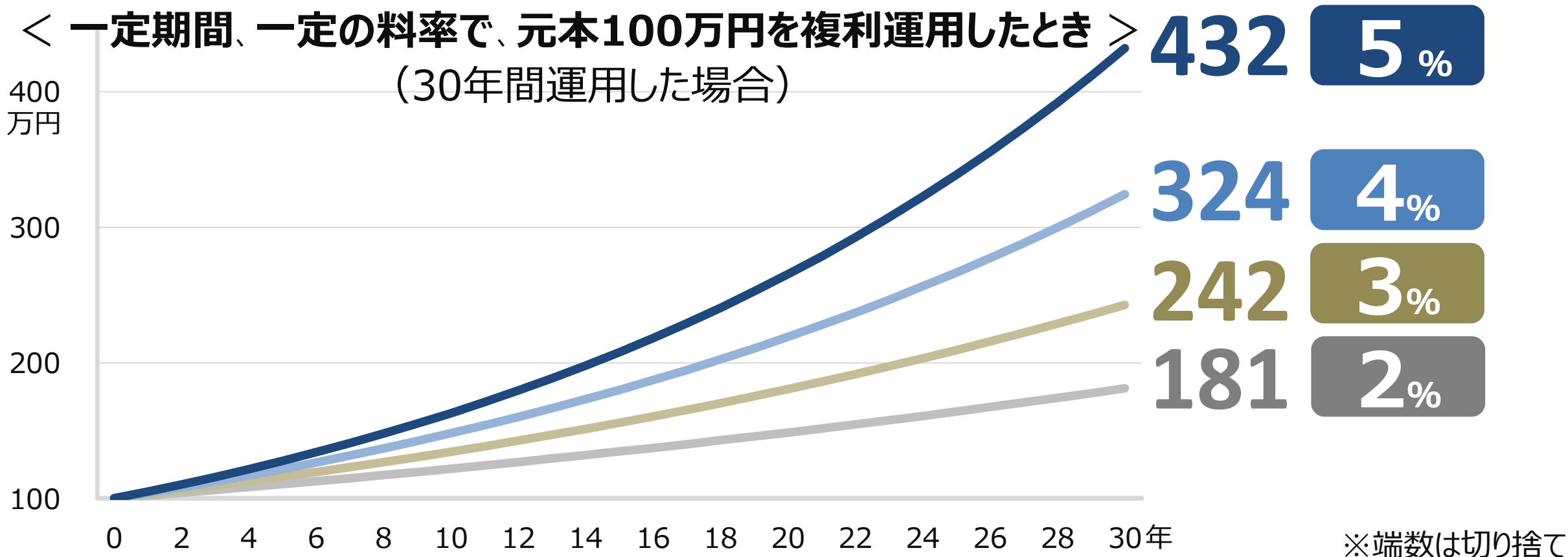
＜日本株式投資（単一資産）の場合＞



計算期間：1994年末～2023年末。上記シミュレーションは、データ期間中の毎月運用スタートし、該当の年数運用したときのリターンを示したものです。運用にかかるコスト等は考慮していません。国際分散投資は月次でリバランスを実施したと仮定しています。国際分散投資（6資産均等投資）・・・日本株式：TOPIX（配当込）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）、日本債券：DBI総合、外国債券：FTSEWGBI（日本を除く）、外国REIT：S&P先進国REIT指数 TR、コモディティ：S&P GSコモディティ指数（配当込）。日本株投資・・・TOPIX（配当込）データ出所：Bloomberg

ご参考 長期運用における複利効果

アルベルト・アインシュタインの発言にも「**人類最大の発見は複利である**」とあるように、
長期運用するうえで複利は大きな力を持っています。



公的年金の運用手法に学ぶ

私たちの公的年金を運用しているGPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）は
法律上「長期的な観点からの安全かつ効率的な運用」を行なうことが要請されています。

GPIFの重要な運用指針



1

特性の異なる複数の資産へ

分散投資



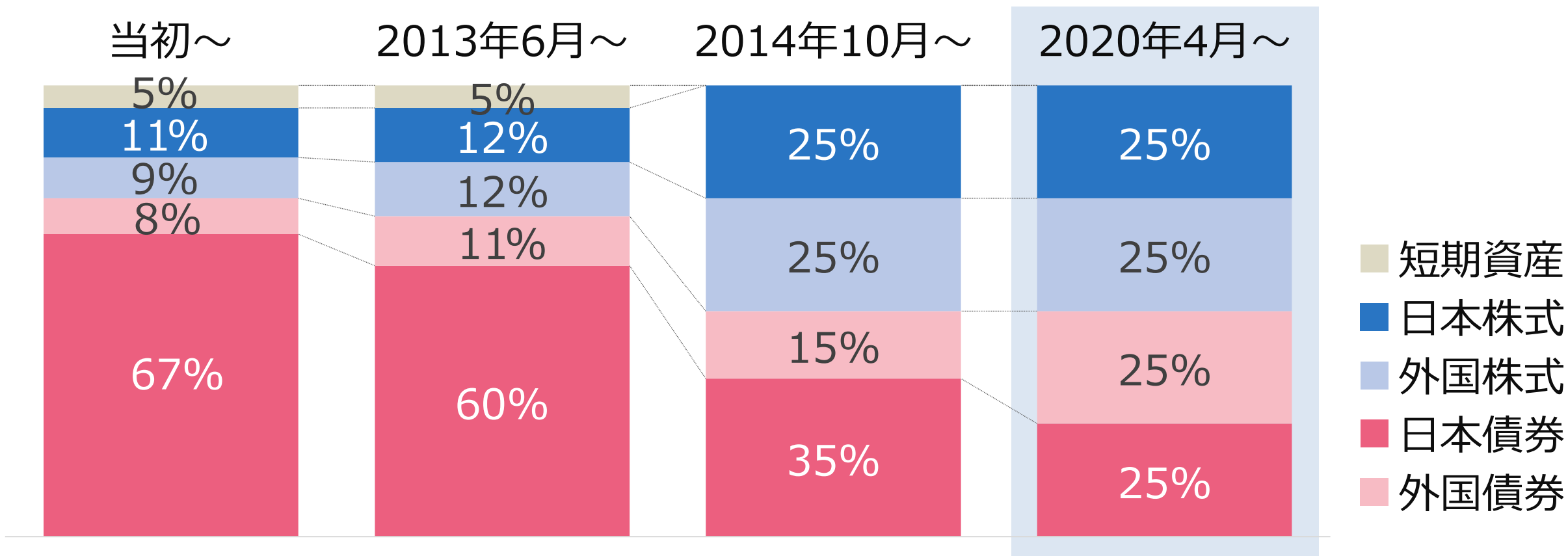
2

長期的な観点から

**基本となる資産構成
割合を決めて維持**

公的年金の運用手法に学ぶ

GPIFの基本ポートフォリオの変遷

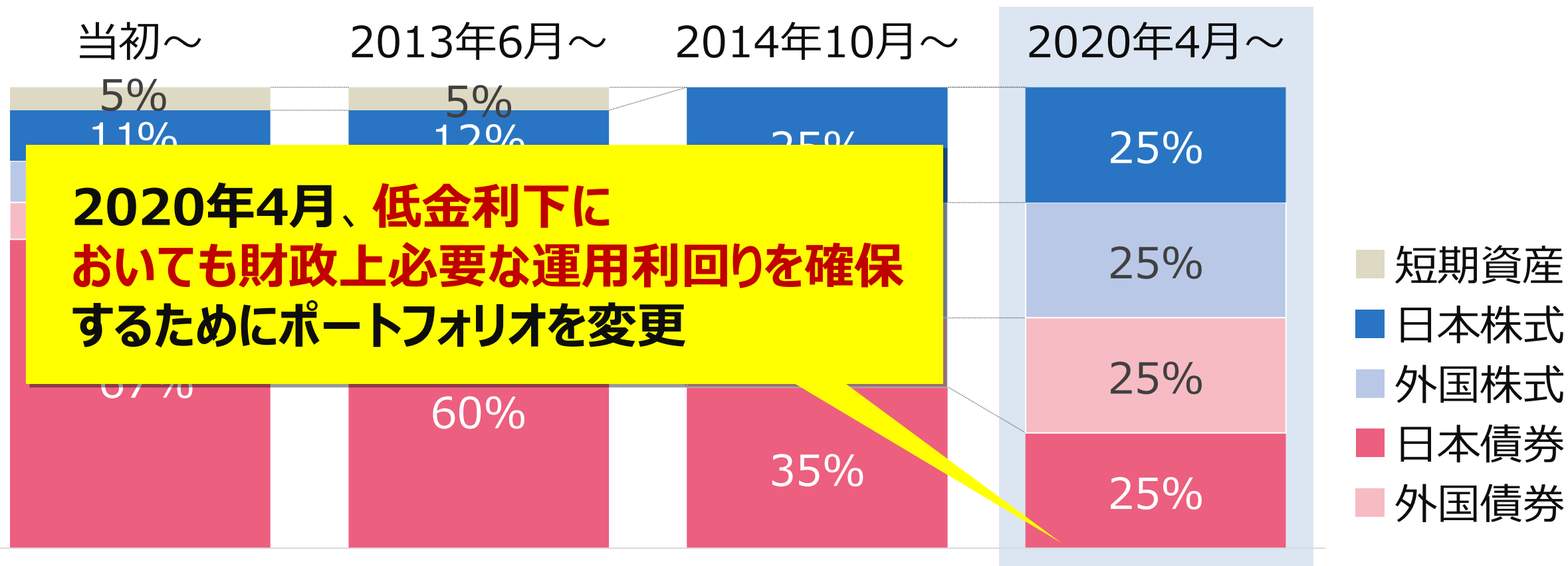


年金積立金管理運用独立行政法人「2023年度業務概況書」より大和証券作成

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。巻末の「お取引にあたっての手数料等およびリスクについて」をご覧ください。

公的年金の運用手法に学ぶ

GPIFの基本ポートフォリオの変遷



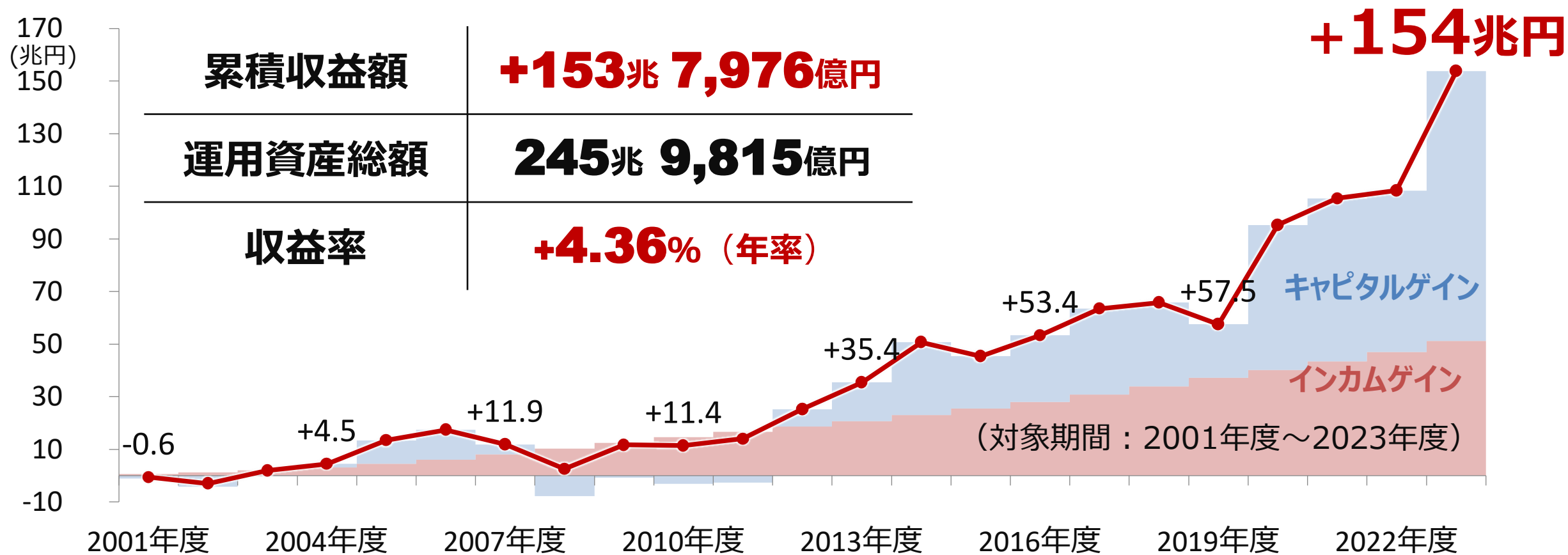
年金積立金管理運用独立行政法人「2023年度業務概況書」より大和証券作成

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。巻末の「お取引にあたっての手数料等およびリスクについて」をご覧ください。

公的年金の運用手法に学ぶ

ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。

長期的観点からの運用状況（市場運用開始以降）



年金積立金管理運用独立行政法人「2023年度業務概況書」より大和証券作成

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。巻末の「お取引にあたっての手数料等およびリスクについて」をご覧ください。

国際分散投資を実践するために

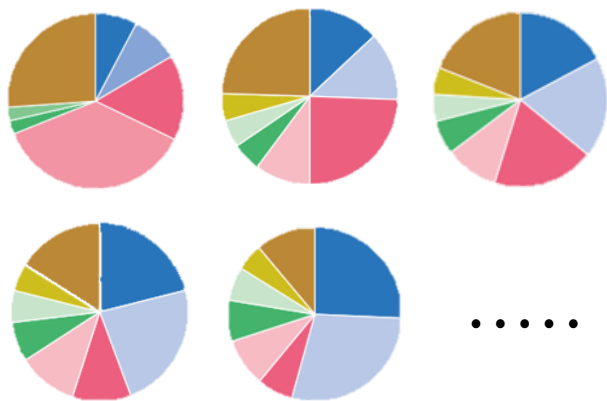
忘れてはいけない3つのポイント

1

資産配分



自分に合った組み合わせ
って、どんな組み合わせ？

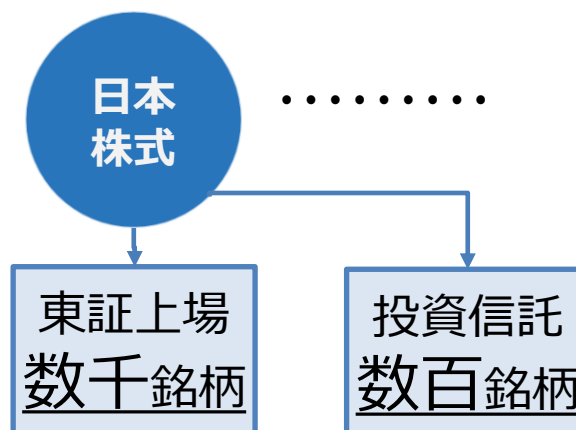


2

銘柄選定



日本株式に投資するとして、
どの銘柄に投資すれば
良いのだろうか？

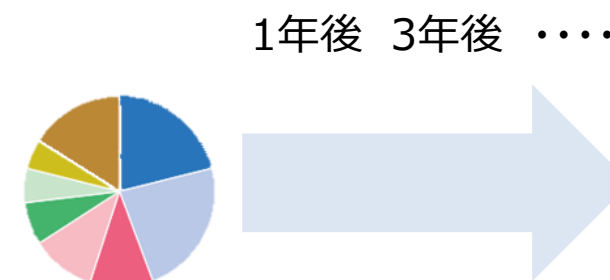


3

管理・メンテナンス



運用を開始した後、
どのように管理すれば
良いのだろうか？



ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。



ダイワ ファンドラップ

FUNDWRAP

あなたの大切な資産を、
あなたに代わって効率的な分散投資で運用します。



この先の夢に、
資産運用のチカラを。

本日のテーマ

1

直近のマーケット環境と変わりゆく日本

2

「国際分散投資」を学ぶ

3

ダイワファンドラップのご案内

ご参考

長く運用を続けていくために大切なこと

注目を浴び続けるダイワファンドラップ°

ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。

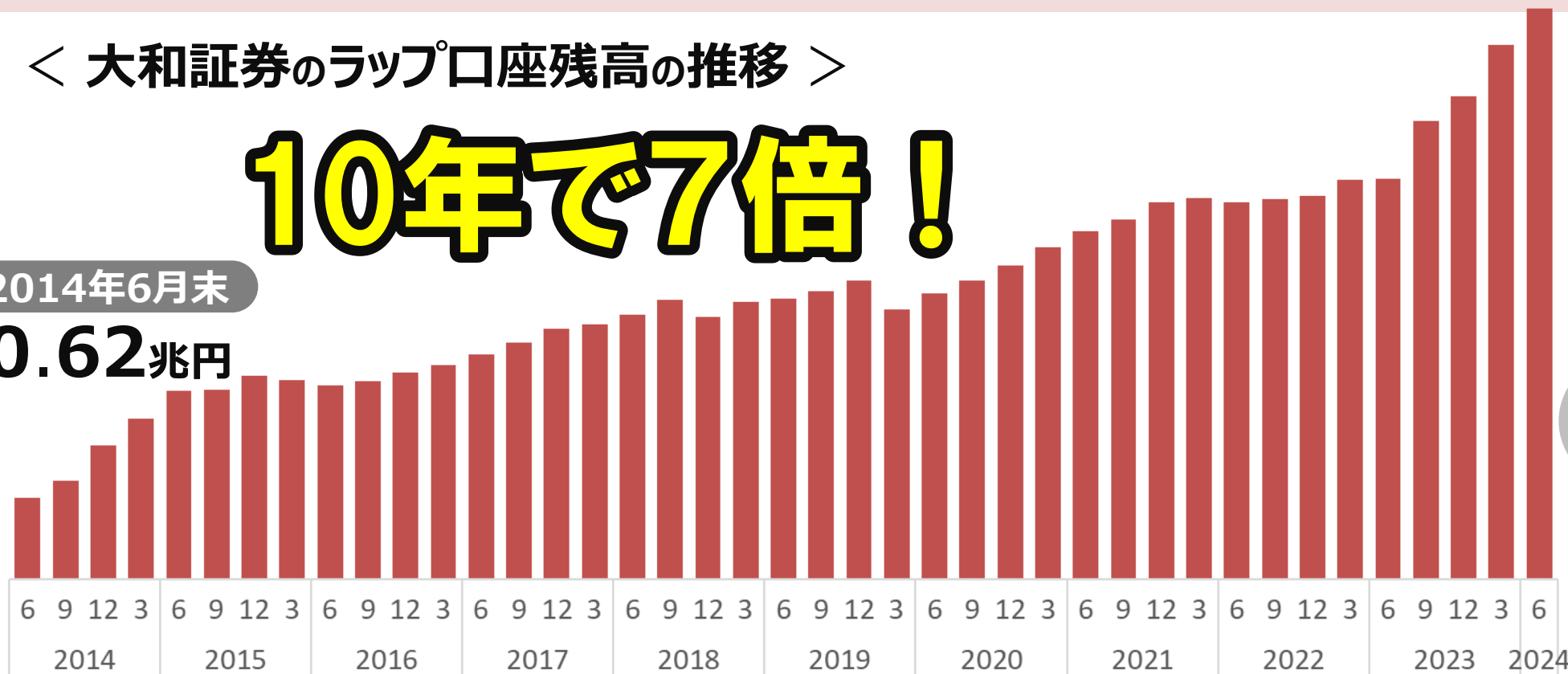
ダイワファンドラップは**お客さまに最適かつ効率的な国際分散投資を手軽に実践することができるラップ口座サービス**です。2007年11月の取扱開始以降、長らく多くのお客さまにご愛顧いただいております。

< 大和証券のラップ口座残高の推移 >

10年で7倍！

2014年6月末

0.62兆円



2024年6月末

約**4.43**兆円

国内シェア 約**22%**

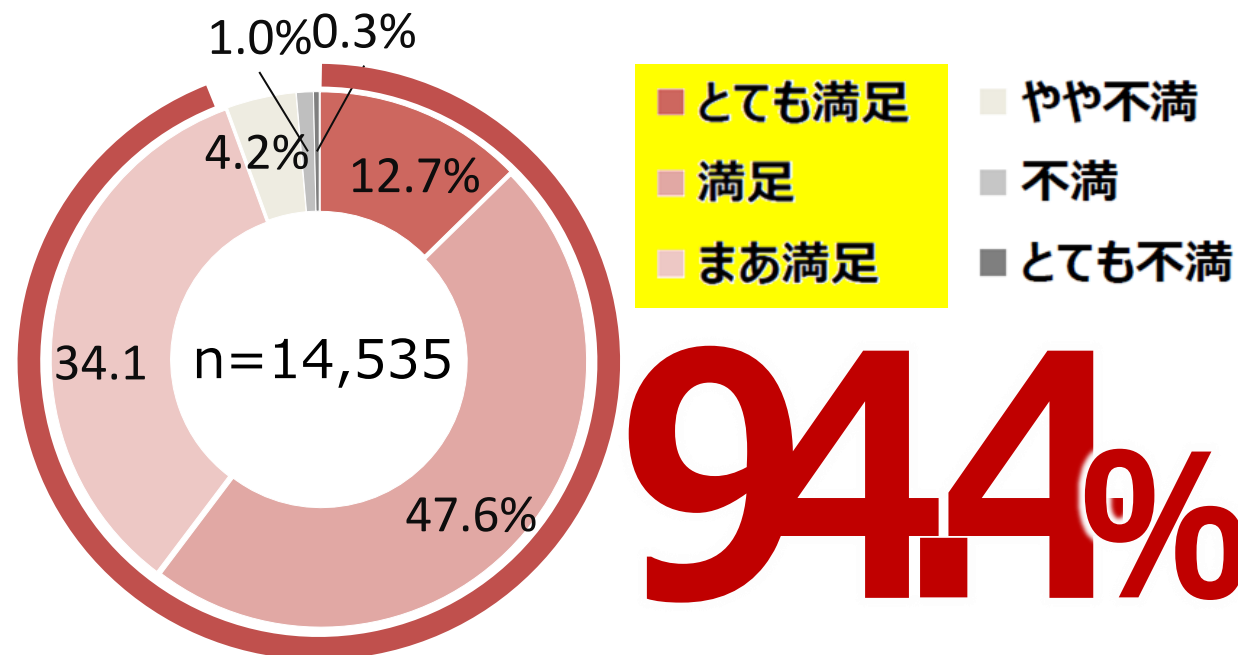
2024年6月末時点。大和証券のラップ業務（投資一任契約）の契約残高。

注目を浴び続けるダイワファンドラップ[®]

**ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。**

ご契約者さまからもご評価いただいています

ご契約者さまの総合的な満足度 ※1



ご契約者さまの増額比率 ※2

ご契約後にさらに資金を追加して
ファンドラップを運用されるお客さま



※1「ダイワファンドラップ」ご契約者さまアンケートより 集計期間2024年7月12日～9月30日

※2「ダイワファンドラップ」ご契約者さまのうち、増額実績があるご契約者さまの割合（2024年8月末時点 大和証券調べ）。

ダイワファンドラップの特徴

-  1 お客さまに合った運用プランを選択可能
-  2 定期的なメンテナンスで任せて安心
-  3 ダイワの長年のノウハウを結集した運用体制
-  4 定期的に報告書にて運用状況をご連絡

1.お客さまにあった運用プラン

ダイワファンドラップはお客さまとともに作り上げていく資産運用サービスです



1.お客さまにあった運用プラン

ダイワファンドラップでは、始めにお客さまの投資に関するお考えをヒアリングします

Question 1

このご資金の運用はどのくらいの期間を想定されていますか。

該当の選択肢がない場合は、1年以上30年以内で数値を入力してください。

3年程度	5年程度	10年程度	15年程度	20年程度
------	------	--------------	-------	-------

Question 3

このご資金の運用の目的をお教えてください。

 将来に備えた資産の運用	 退職金の運用	 住宅購入や教育費などの 支出に備えた運用
 旅行や趣味などの レジャー資金の運用	 相続・贈与資金の運用	 用途の決まっていない 資金（余裕資金）の運用

<イメージ図>

Question 5

今回のご投資におけるリスクとリターンについてのお考えに
最も当てはまるものをお教えてください。

- ☐ リスクは可能な限り抑えたいが、
預貯金金利をやや上回るリターンは確保したい。
- ☐ ある程度のリターンを得るためには、多少のリスクなら許容できる。
- ☒ リスクとリターンのバランスを重視した運用を行ないたい。
- ☐ 高いリスクを取ってでも、リターンの最大化を目指したい。



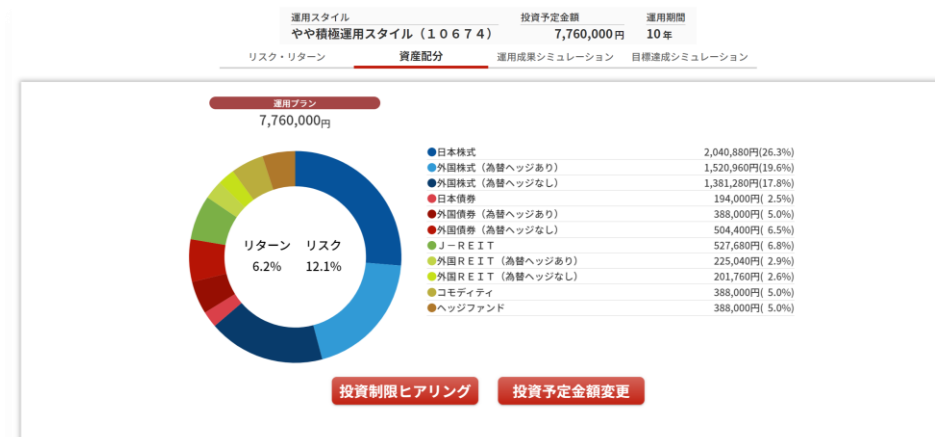
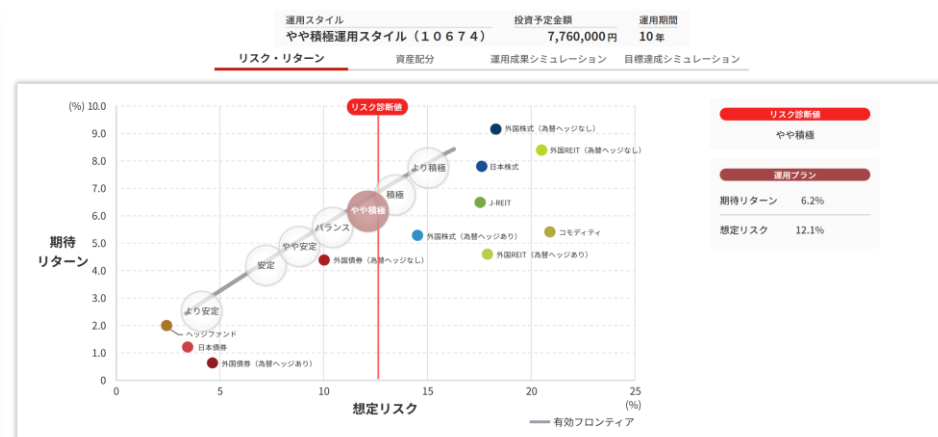
Question 7

運用期間中に運用資産が大きく値下がりした場合、
どのような判断をされますか。

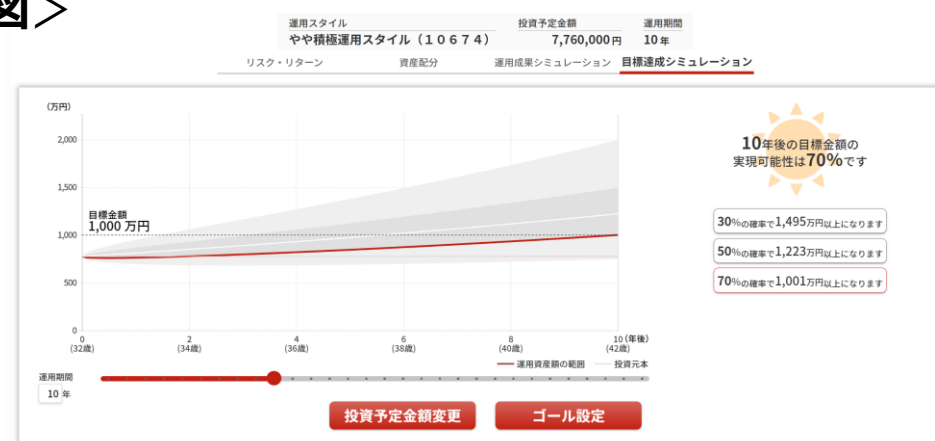
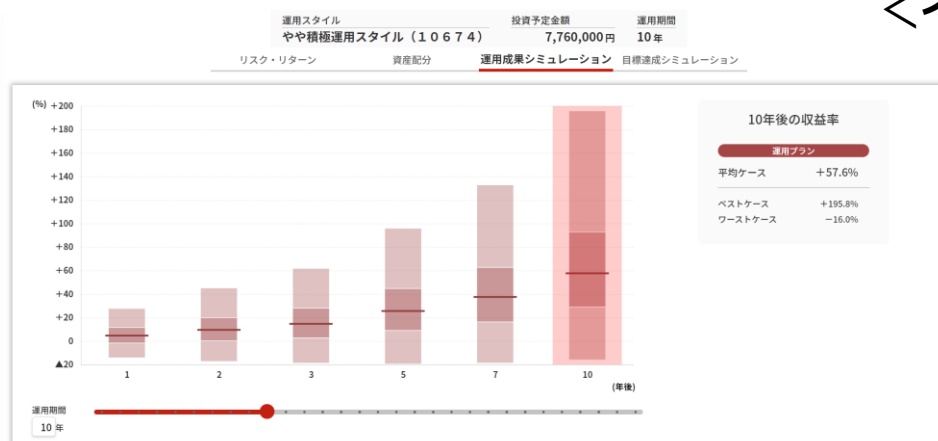
 更なる損失を避けるため 運用の終了を検討する	 相場が回復するまで しばらく様子を見る	 チャンスと捉え 資金を追加する
--	---	---

1.お客さまにあった運用プラン

続けて、その結果を基にお客さまに応じた運用プランを策定いたします



<イメージ図>



1.お客さまにあった運用スタイル

お客さまのご希望される**方針・期間に沿った「国際分散投資」をご選択**いただけます。

＜運用スタイル例および各資産配分比率＞

安定（基本）



リスク水準

- より安定
- 安定**
- やや安定
- バランス
- やや積極
- 積極
- より積極

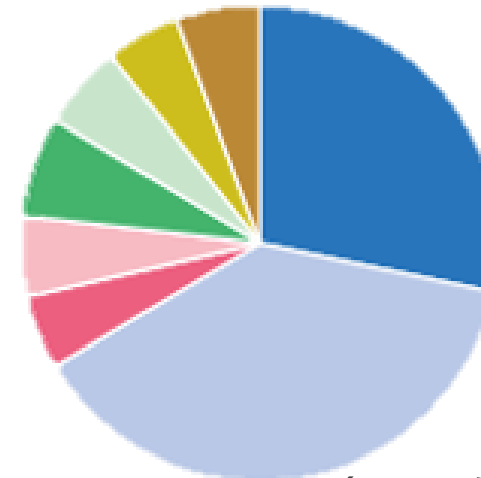
バランス（基本）



リスク水準

- より安定
- 安定
- やや安定
- バランス**
- やや積極
- 積極
- より積極

積極（基本）



リスク水準

- より安定
- 安定
- やや安定
- バランス
- やや積極
- 積極**
- より積極

（2024年4月末時点）

● 日本株式 ● 外国株式 ● 日本債券 ● 外国債券 ● J-REIT ● 外国REIT ● コモディティ ● ヘッジファンド

プレミアム特約をお申込みいただくと、700超の運用スタイルからご選択いただけます。より安定運用スタイル・より積極運用スタイルは、プレミアム特約をお申込みいただいた場合のみ、お申込みいただけます。当資料に記載の運用スタイルは、数あるスタイルのうちの一例です。運用スタイルはヒアリングシートを通じてお客さまの投資方針に沿って決まります。当社が推計した期待リターンと想定リスク等に基づいて試算したものであり、将来におけるお客さまの運用成果を保証するものではありません。また、これらは経済環境の変化等に応じて随時見直しが行われます。そのため、本シミュレーション結果も変化します。**本シミュレーション試算にあたっては、試算時点の運用コスト相当額を控除しております。**

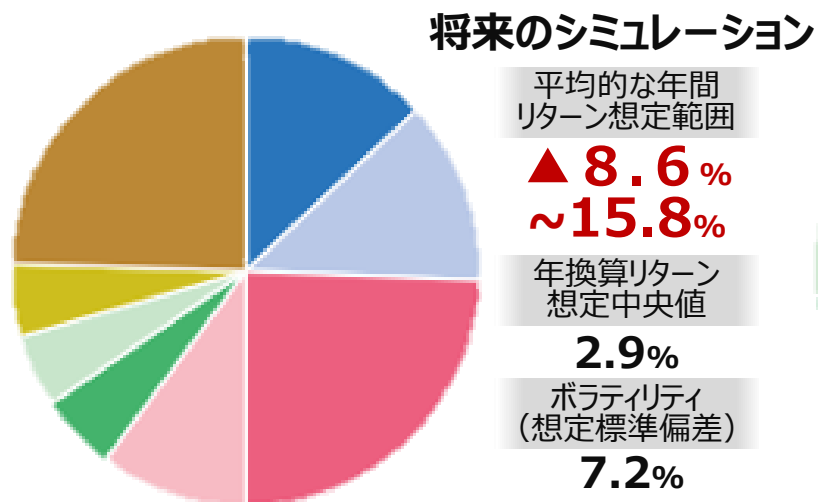
当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。巻末の「お取引にあたっての手数料等およびリスクについて」をご覧ください。

1.お客さまにあった運用スタイル

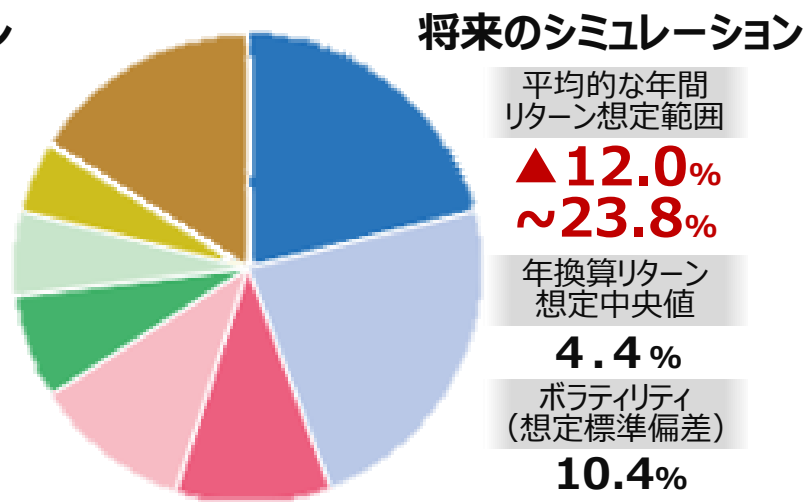
お客さまのご希望される**方針・期間に沿った「国際分散投資」**をご選択いただけます。

＜運用スタイル例および各資産配分比率＞

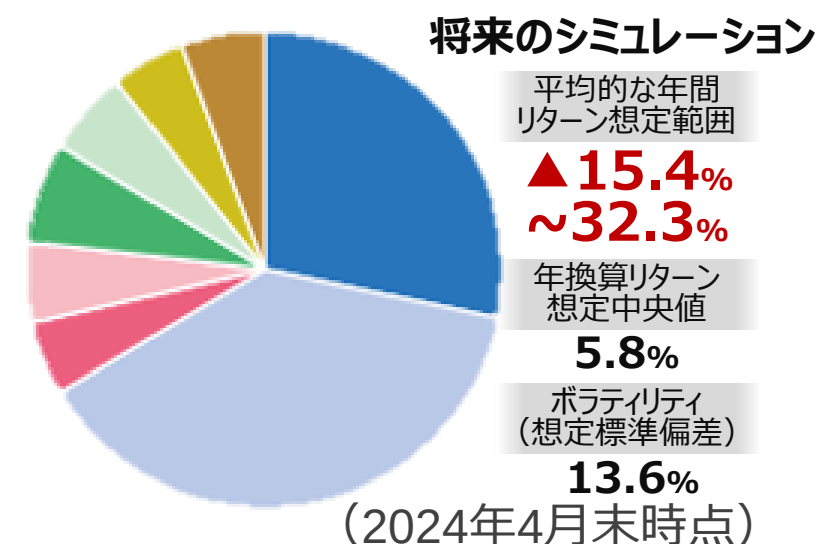
安定（基本）



バランス（基本）



積極（基本）



● 日本株式 ● 外国株式 ● 日本債券 ● 外国債券 ● J-REIT ● 外国REIT ● コモディティ ● ヘッジファンド

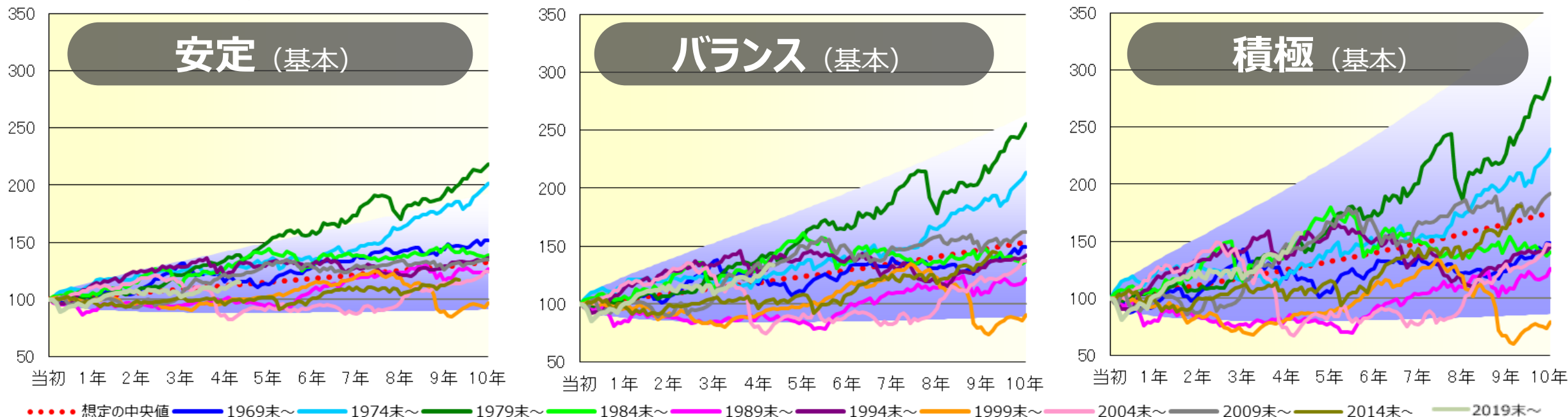
プレミアム特約をお申込みいただくと、700超の運用スタイルからご選択いただけます。より安定運用スタイル・より積極運用スタイルは、プレミアム特約をお申込みいただいた場合のみ、お申込みいただけます。当資料に記載の運用スタイルは、数あるスタイルのうちの一例です。運用スタイルはヒアリングシートを通じてお客さまの投資方針に沿って決まります。当社が推計した期待リターンと想定リスク等に基づいて試算したものであり、将来におけるお客さまの運用成果を保証するものではありません。また、これらは経済環境の変化等に応じて随時見直しが行われます。そのため、本シミュレーション結果も変化します。**本シミュレーション試算にあたっては、試算時点の運用コスト相当額を控除しております。**

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。巻末の「お取引にあたっての手数料等およびリスクについて」をご覧ください。

1.お客さまにあった運用スタイル

お客さまのご希望される**方針・期間に沿った「国際分散投資」をご選択**いただけます。

＜運用スタイル例の想定範囲とバックテスト＞

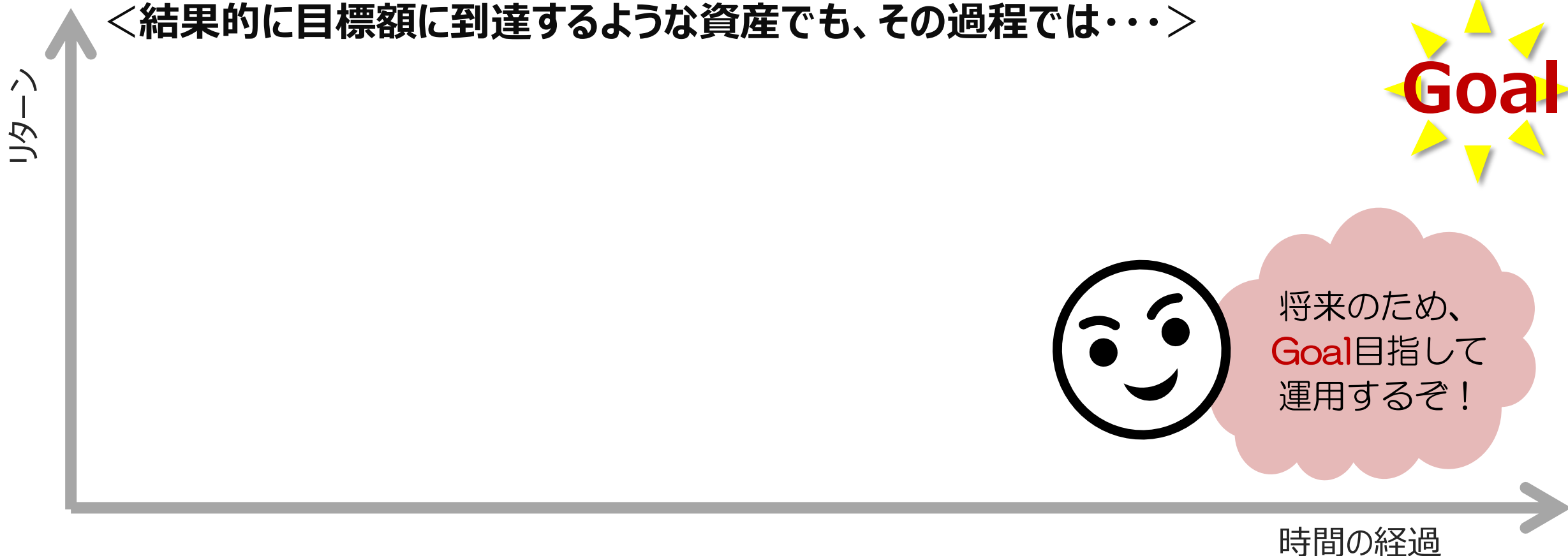


●バックテスト（折れ線グラフ、各年末=100とした推移）は、指数の月次騰落率から運用コスト相当額を差し引いて計算し、作成しています。●想定範囲（グラフの網かけ部分）は、各運用スタイルの期待リターンおよび想定リスクを用いて運用イメージを掴むために大まかな目安として一定の確率（90％）で想定される範囲を試算したものであり、運用成果を保障するものではありません。また、当シミュレーションの前提条件は、事前の予告なしに見直されるため、当シミュレーション結果も予告なしに変更されます。●過去の値動きは、各インデックスと現在の配分比率を用いて計算したもので、実際の運用成果とは異なります。尚、計算にあたり、ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。J-REITは03年3月以前は日本株式、外国REITは89年7月以前は外国株式として計算しています。当資料において使用するインデックスは巻末をご覧ください。

1.お客さまにあった運用スタイル

どんなに有望な資産でも**自分に合ったリスク水準でなければ長期保有は難しい**と言われています

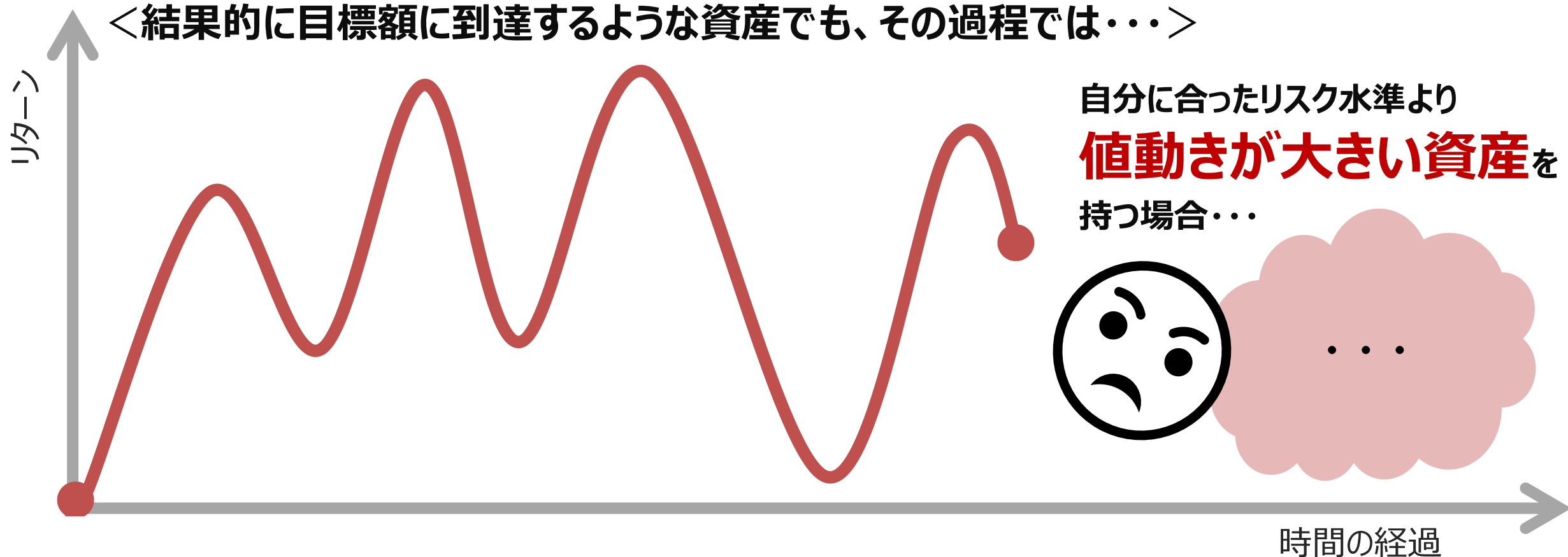
＜結果的に目標額に到達するような資産でも、その過程では・・・＞



1.お客さまにあった運用スタイル

どんなに有望な資産でも**自分に合ったリスク水準でなければ長期保有は難しい**と言われています

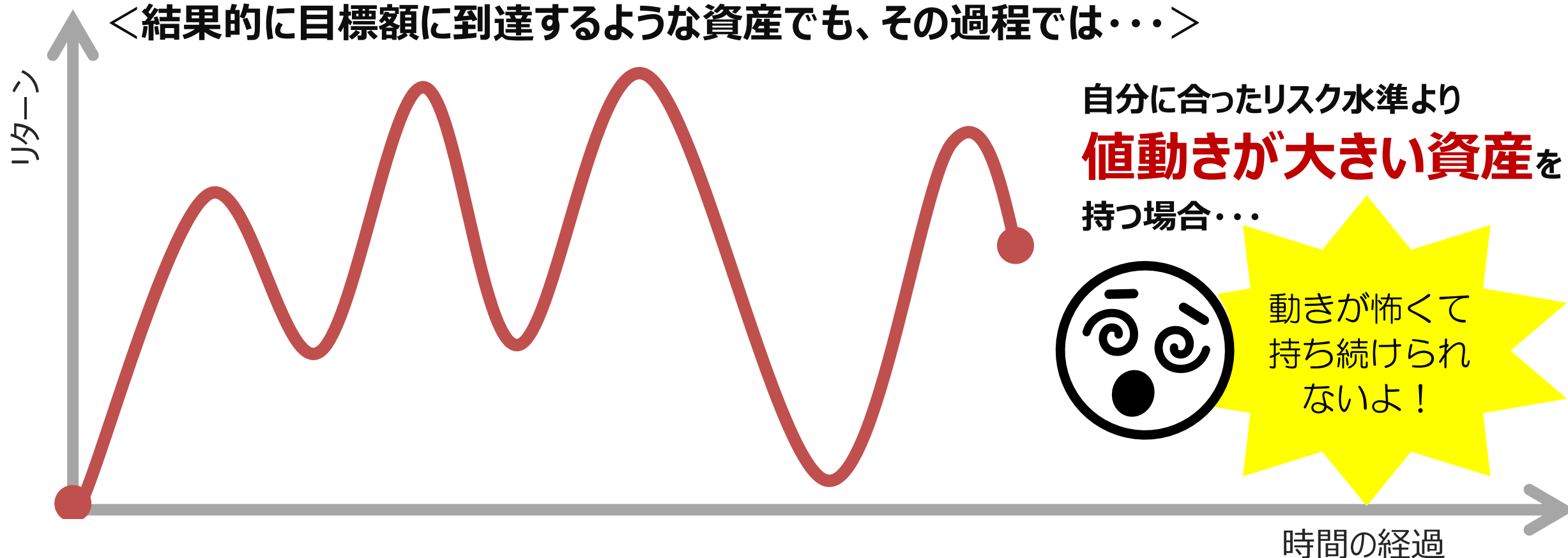
＜結果的に目標額に到達するような資産でも、その過程では・・・＞



1.お客さまにあった運用スタイル

どんなに有望な資産でも**自分に合ったリスク水準でなければ長期保有は難しい**と言われています

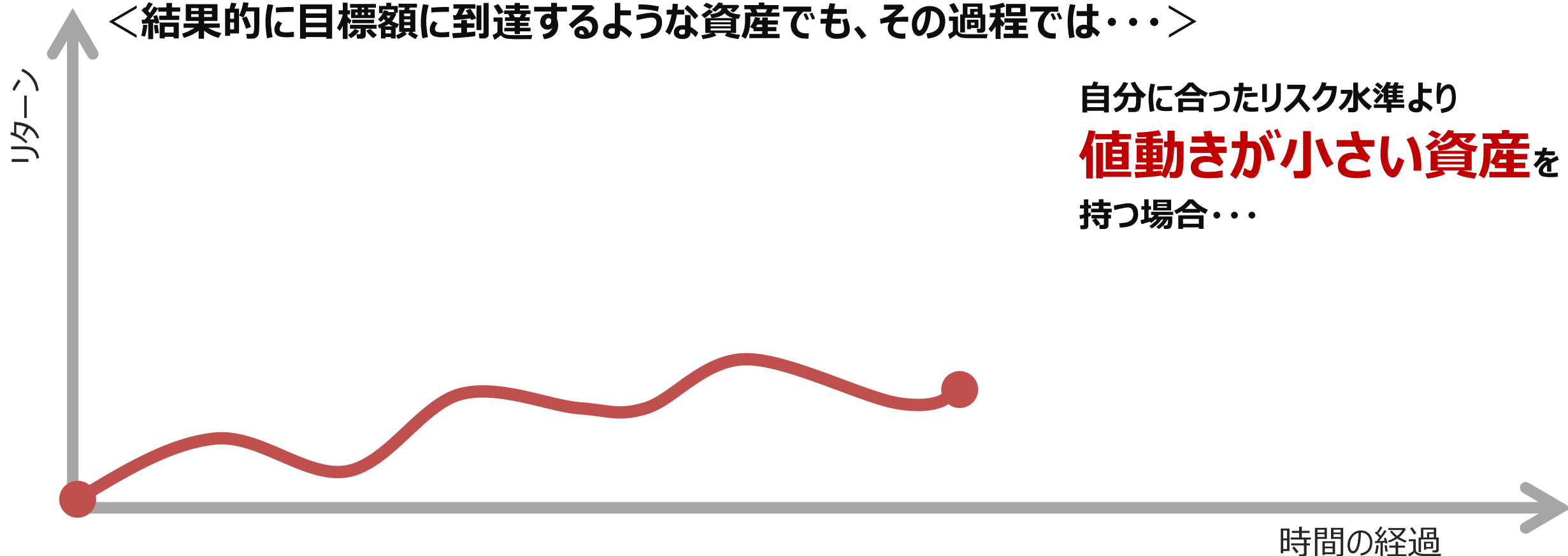
＜結果的に目標額に到達するような資産でも、その過程では・・・＞



1.お客さまにあった運用スタイル

どんなに有望な資産でも**自分に合ったリスク水準でなければ長期保有は難しい**と言われています

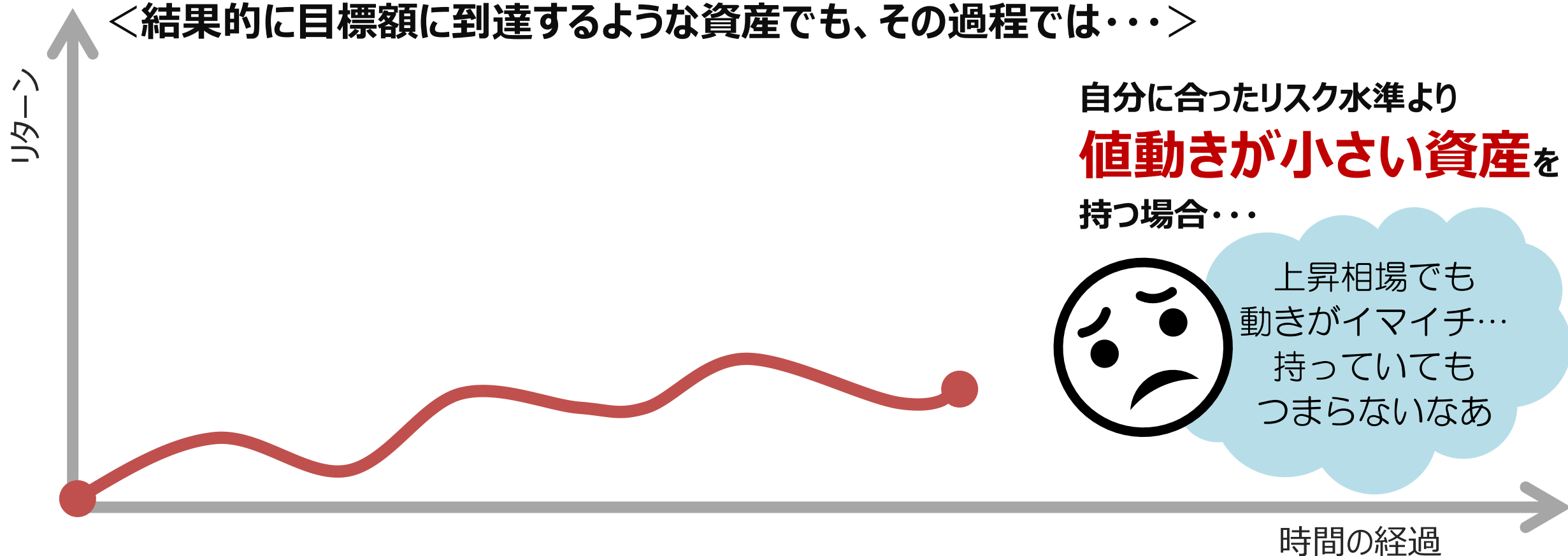
＜結果的に目標額に到達するような資産でも、その過程では・・・＞



1.お客さまにあった運用スタイル

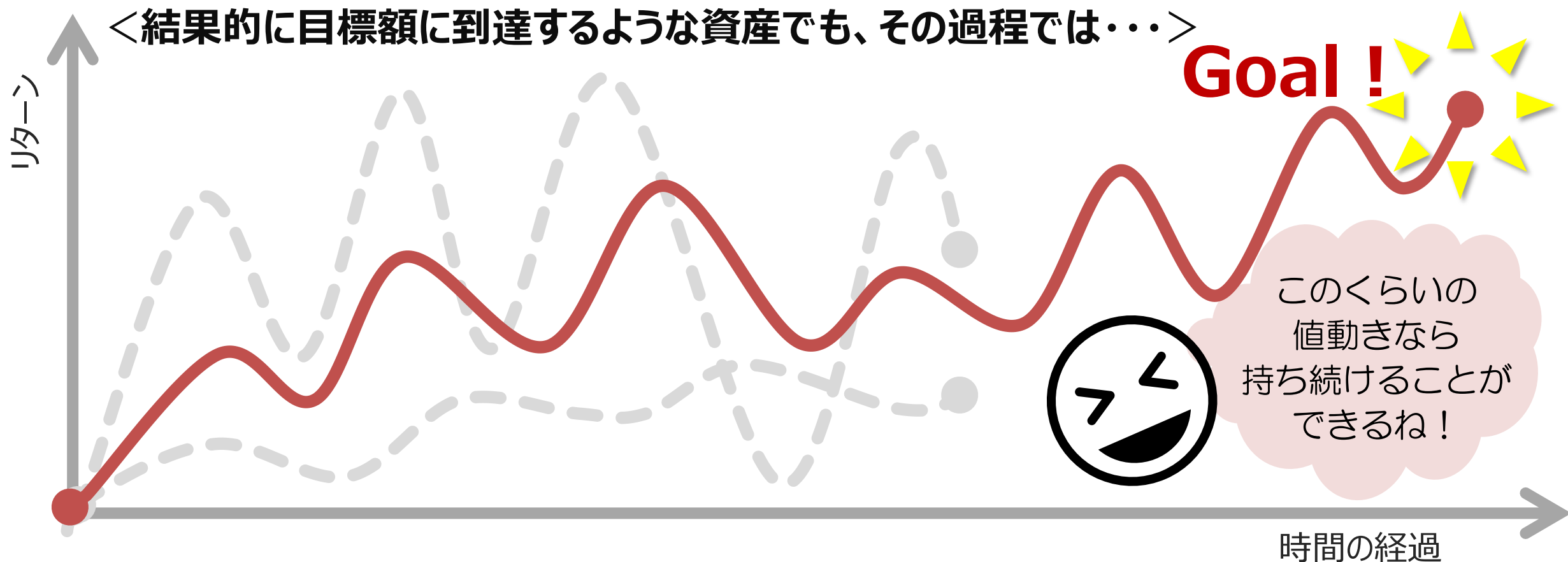
どんなに有望な資産でも**自分に合ったリスク水準でなければ長期保有は難しい**と言われています

＜結果的に目標額に到達するような資産でも、その過程では・・・＞



1.お客さまにあった運用スタイル

どんなに有望な資産でも**自分に合ったリスク水準でなければ長期保有は難しい**と言われています

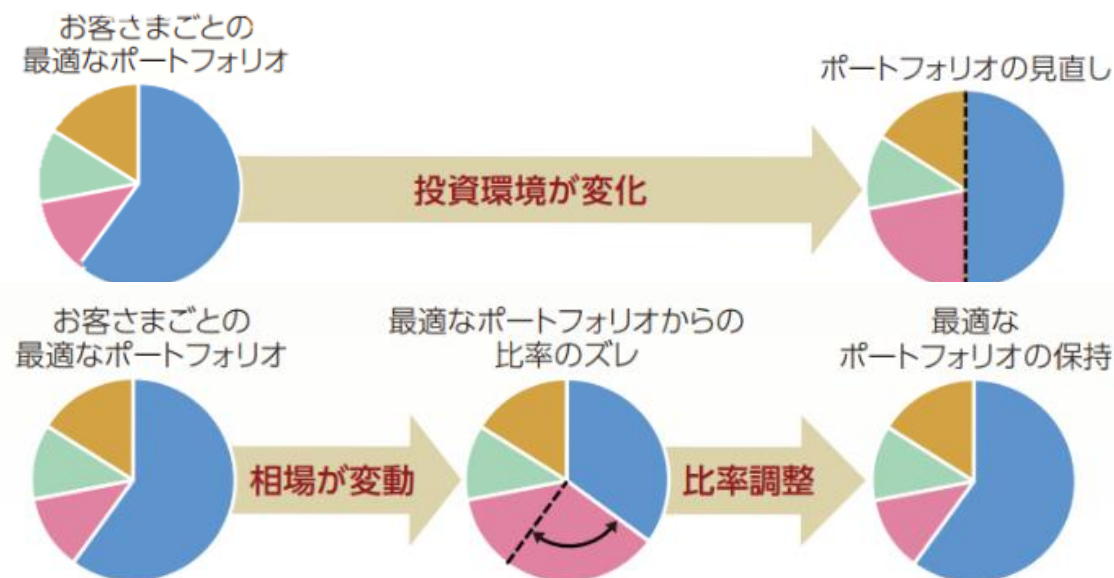


2. 状況に応じたメンテナンス

ダイワファンドラップでは、**資産管理機能により常に「ベストコンディション」での運用**を目指します

基準配分 比率の調整

中長期的な経済・市場環境の
見通しに基づき、**各運用スタイルの
基準配分比率の見直し**を実施



リバランス

運用中のファンドラップが、
基準配分比率と乖離が生じた場合、
比率調整のため売買を実施

大きく下落した 相場では・・・

基準配分比率との乖離が生じる場合が多く、この場合、その時点で**上昇している資産を売却し、下落している資産を買付（割安になった資産を買付）するリバランスが発生**する傾向となります。このような売買は結果的にパフォーマンス向上に繋がることが多いと言われています。

3. ダイワのノウハウを駆使した運用体制

また、「ダイワファンドラップ」の運用は、**大和証券・大和ファンドコンサルティング・大和アセットマネジメント**と、**グループ各社が協力**して運用を行なっております。

大和証券

Daiwa Securities

- 各資産クラスの期待リターン、想定リスクの推計
- 運用スタイルの設計
- 投資一任契約に基づく運用業務

ダイワファンドラップの
投資対象ファンドの設定・解約

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

- ダイワファンドラップの投資対象ファンドの設定・運用

助言

大和ファンド・コンサルティング

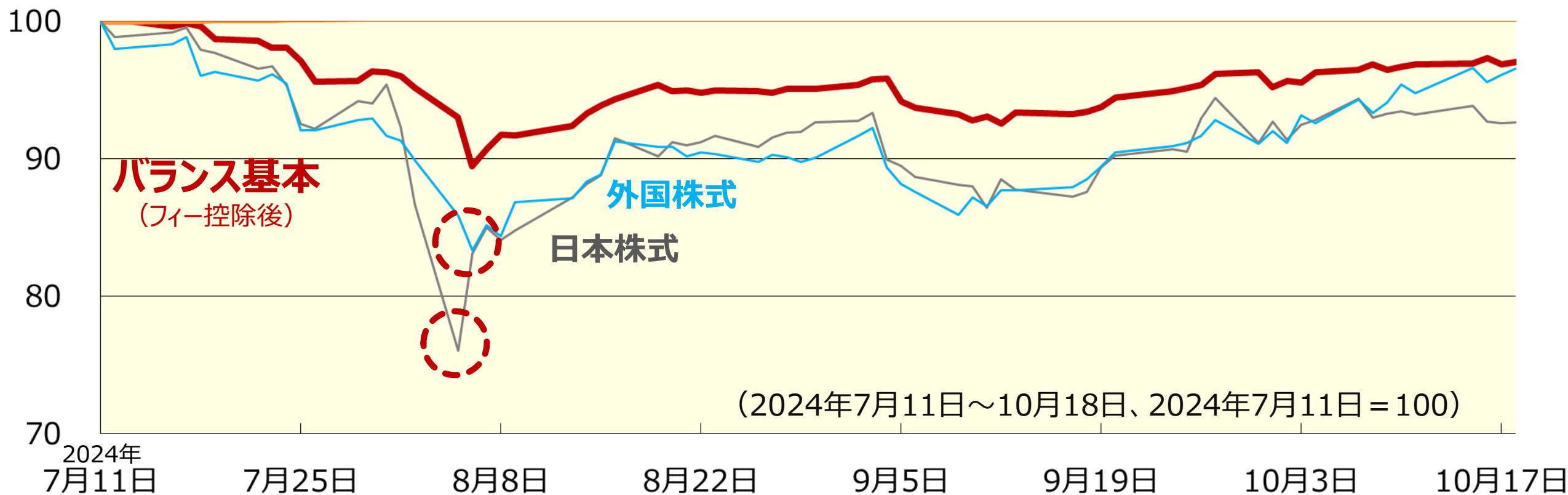
Daiwa Fund Consulting

- 各資産クラスの期待リターン、想定リスク等の算出に係るデータ提供
- 相場環境に係るコメントの提供
- ダイワファンドラップの投資対象ファンドに組入れる投資信託の選定・配分比率の助言および運用状況のモニタリング

ご参考：下落相場時のパフォーマンス

ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。

2024年7月～ 直近の動き



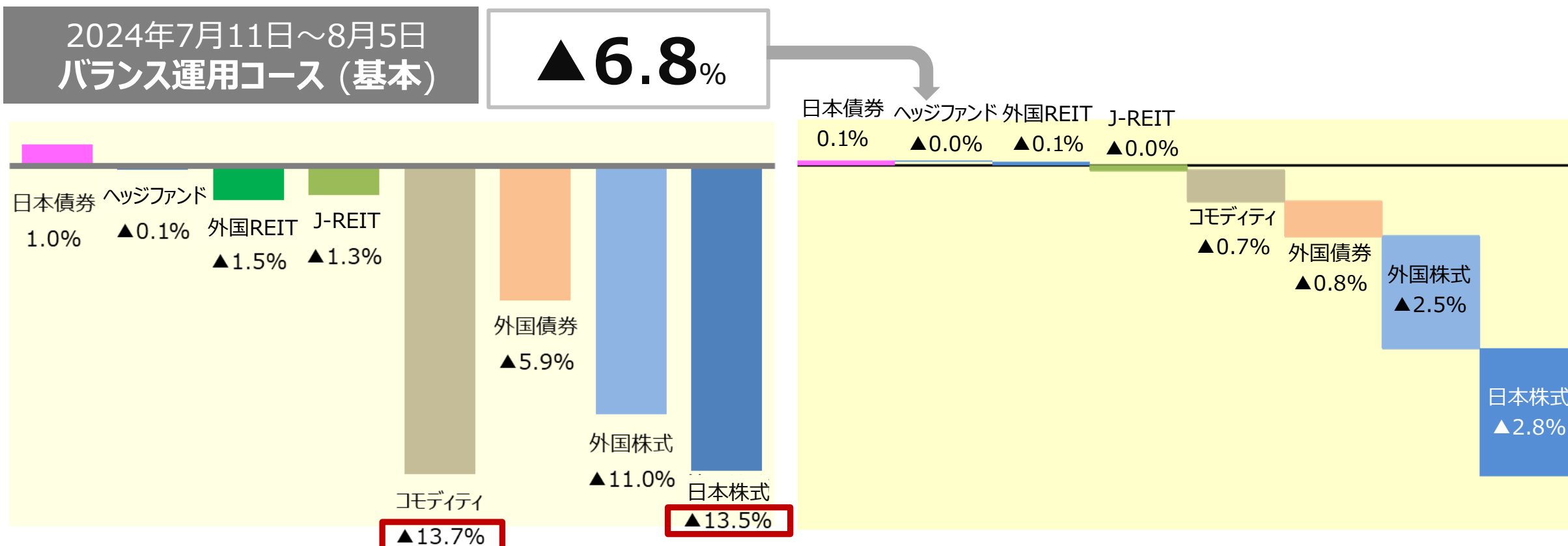
※株価や為替が基準価額に反映されるまでにタイムラグがあるため、選択されたファンドの基準価額反映日と必ずしも一致していません。

●パフォーマンス測定には各ファンドの分配金修正済み基準価額を用いて計算した日々の運用スタイルの騰落率から、ファンドラップフィー（税込）相当額を減じた値を用いて算出。

●各月末時点の各スタイル基準配分比率とセレクトシリーズの分配金修正済み基準価額から算出。データ出所 Bloomberg

ご参考：下落相場時のパフォーマンス

2024年7月～ 直近の動き

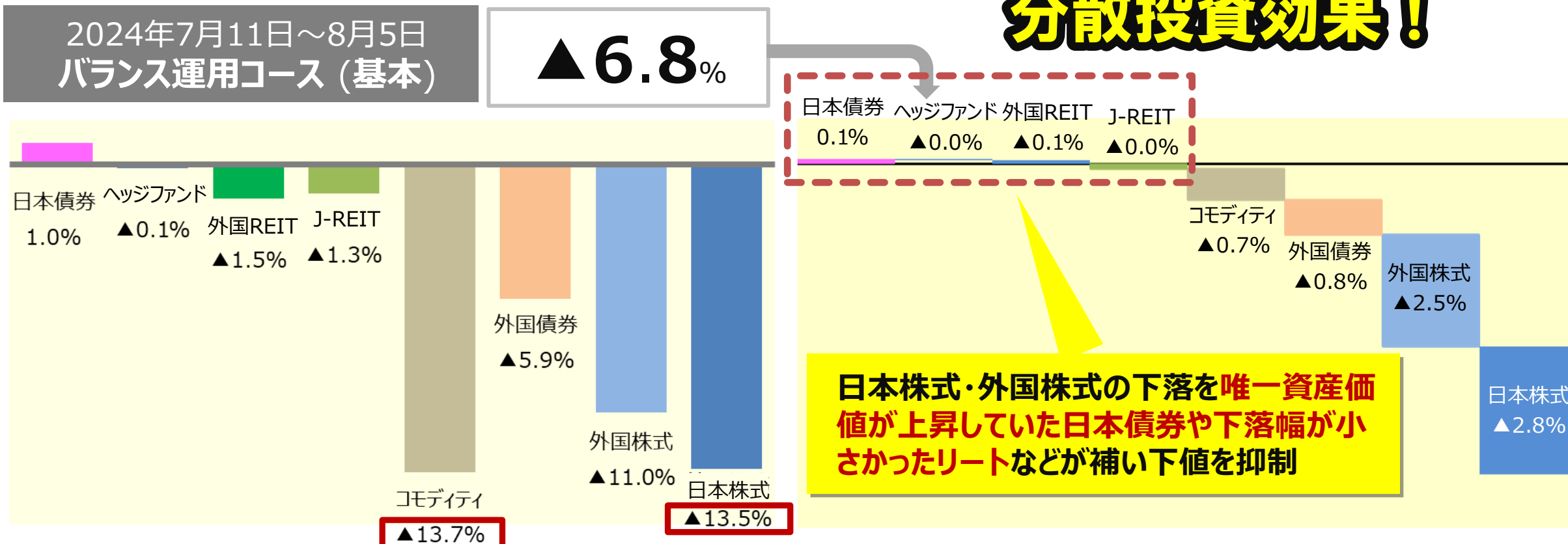


- 当シミュレーターで表示される試算結果は、2024年4月時点の配分比率を用いてセレクトシリーズの分配金修正済基準価額からバックテストした試算であり、実際の運用結果とは異なります。
- ダイワファンドラップにおける、各運用スタイルの基準配分比率変更、リバランスの実施、**ファンドラップフィー・税金等は考慮していません**。データ出所 Bloomberg

ご参考：下落相場時のパフォーマンス

2024年7月～ 直近の動き

分散投資効果！

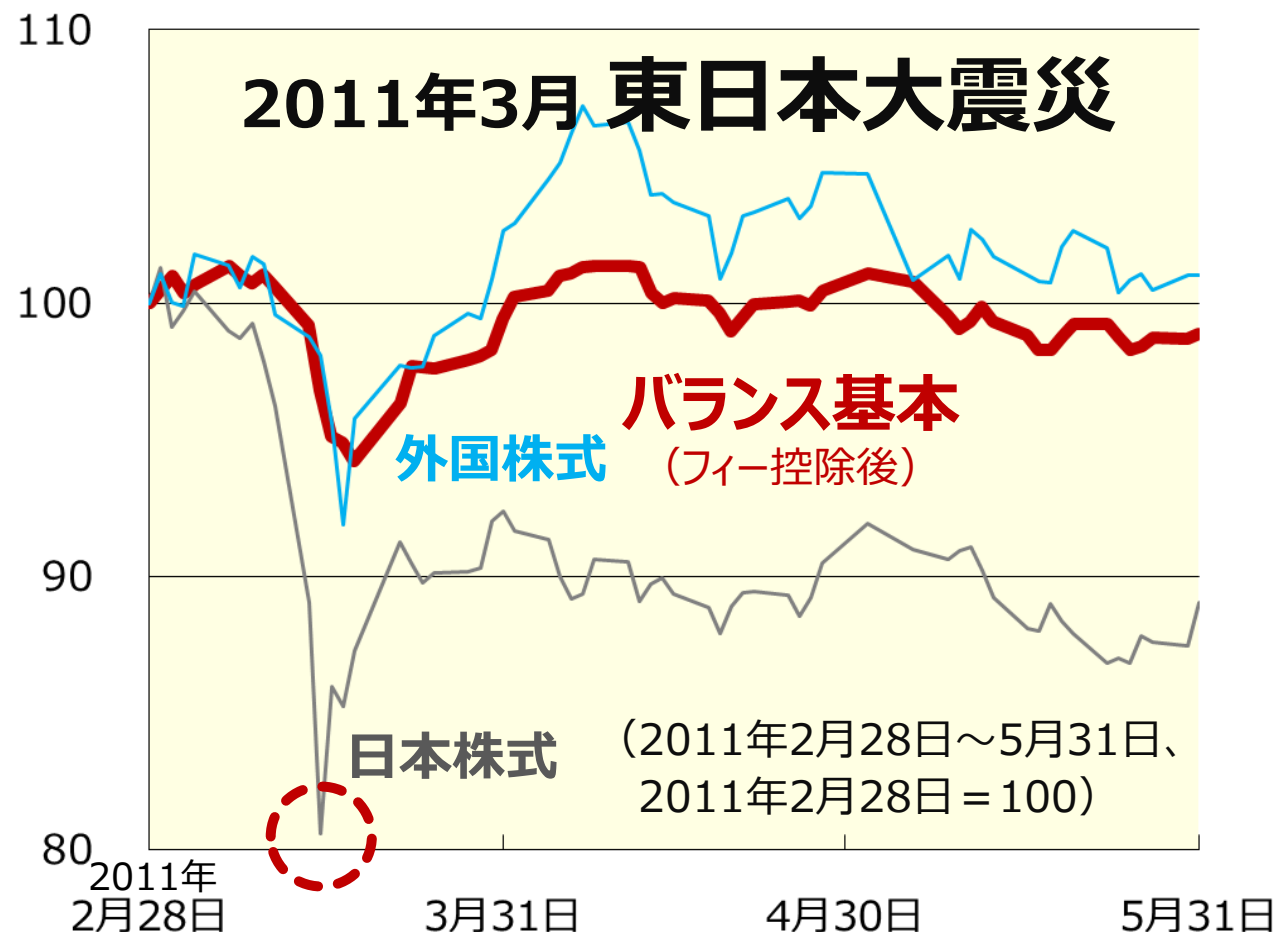
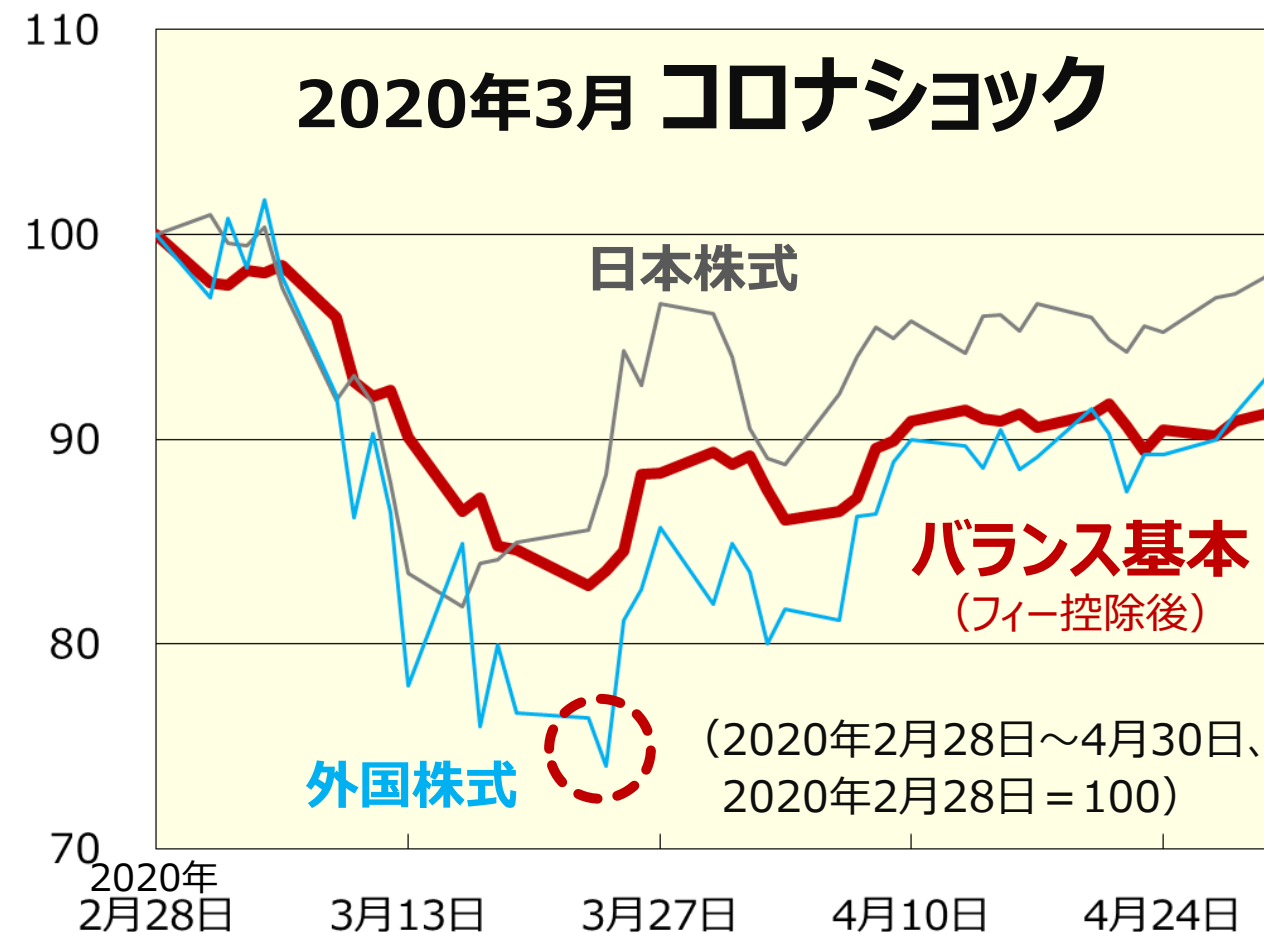


- 当シミュレーターで表示される試算結果は、2024年4月時点の配分比率を用いてセレクトシリーズの分配金修正済基準価額からバックテストした試算であり、実際の運用結果とは異なります。
- ダイワファンドラップにおける、各運用スタイルの基準配分比率変更、リバランスの実施、**ファンドラップフィー・税金等は考慮していません**。データ出所 Bloomberg

ご参考：下落相場時の推移

(短期)

**ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。**

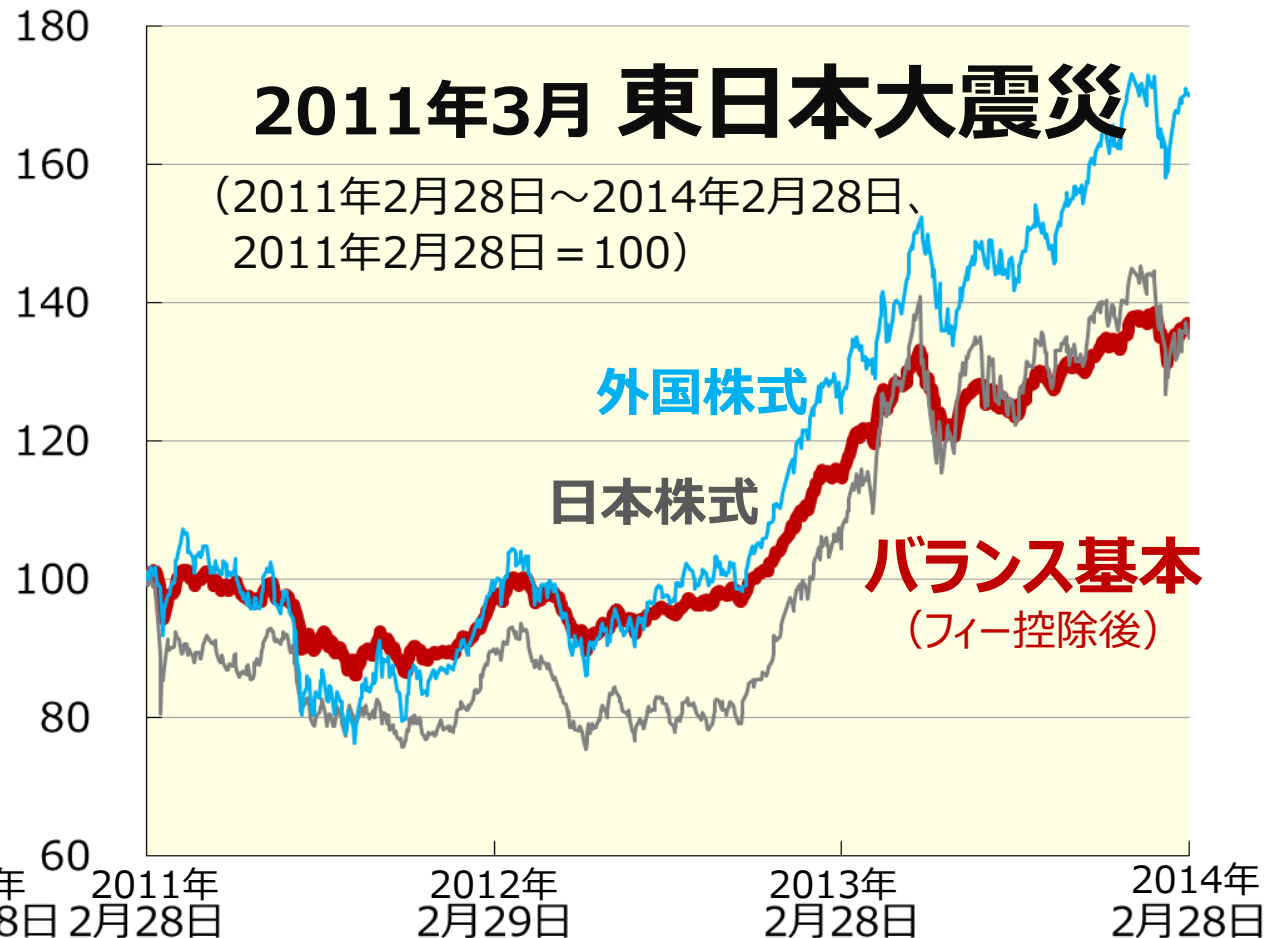
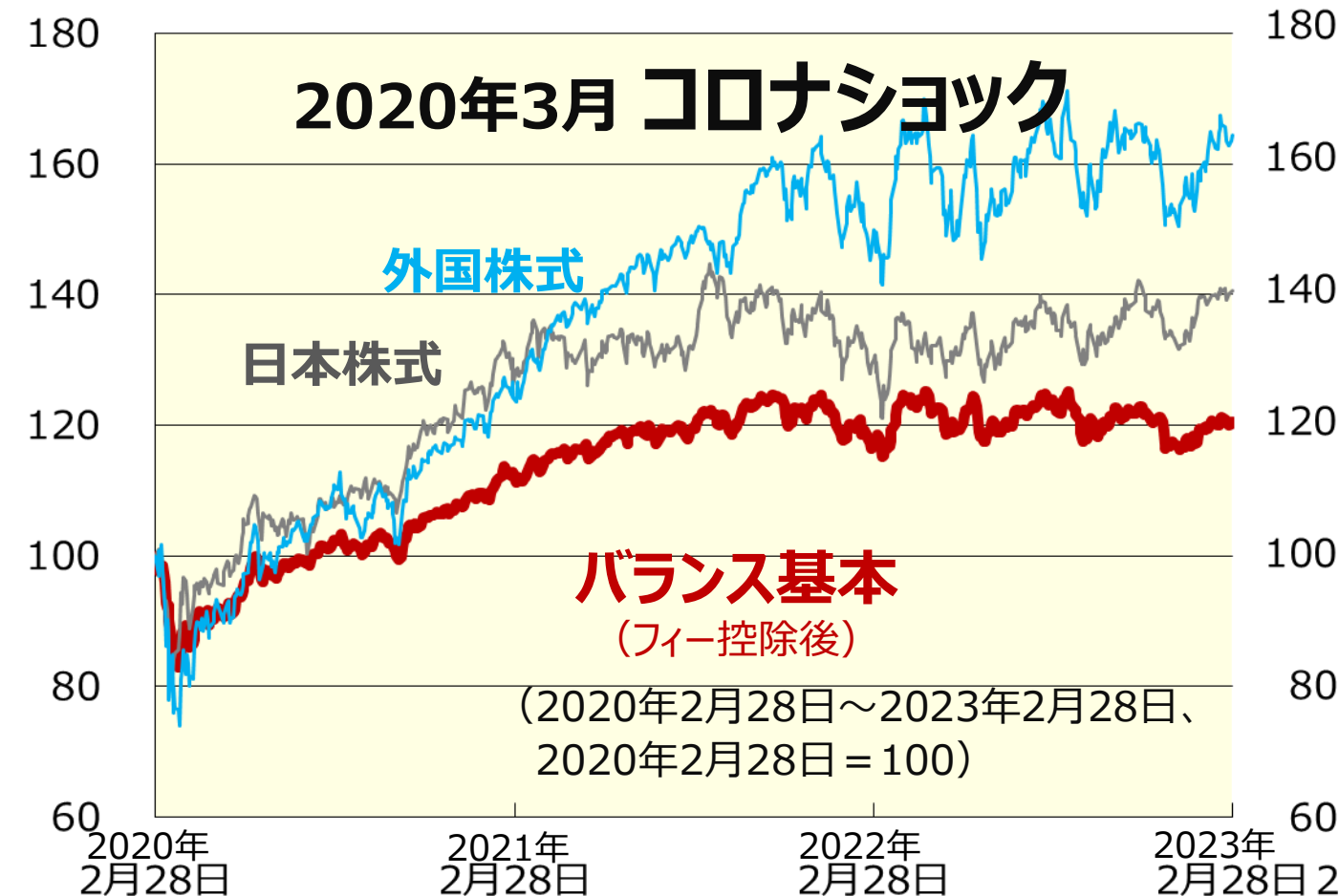


※株価や為替が基準価額に反映されるまでにタイムラグがあるため、選択されたファンドの基準価額反映日と必ずしも一致していません。**パフォーマンス測定には各ファンドの分配金修正済み基準価額を用いて計算した日々の運用スタイルの騰落率から、ファンドラップフィー（税込）相当額を減じた値を用いて算出。**併せて、各月末時点のダイワファンドラップの基準配分比率とセレクトシリーズの分配金修正済み基準価額から算出。
日本株式および外国株式に対応する指数は以下の通り。日本株式：TOPIX(配当込)（2016/10以降はダイワファンドラップ TOPIXインデックス基準価額）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）（2016/10以降はダイワファンドラップ 外国株式インデックスハッジ無し基準価額） データ出所 Bloomberg

ご参考：下落相場時の推移

(3年間)

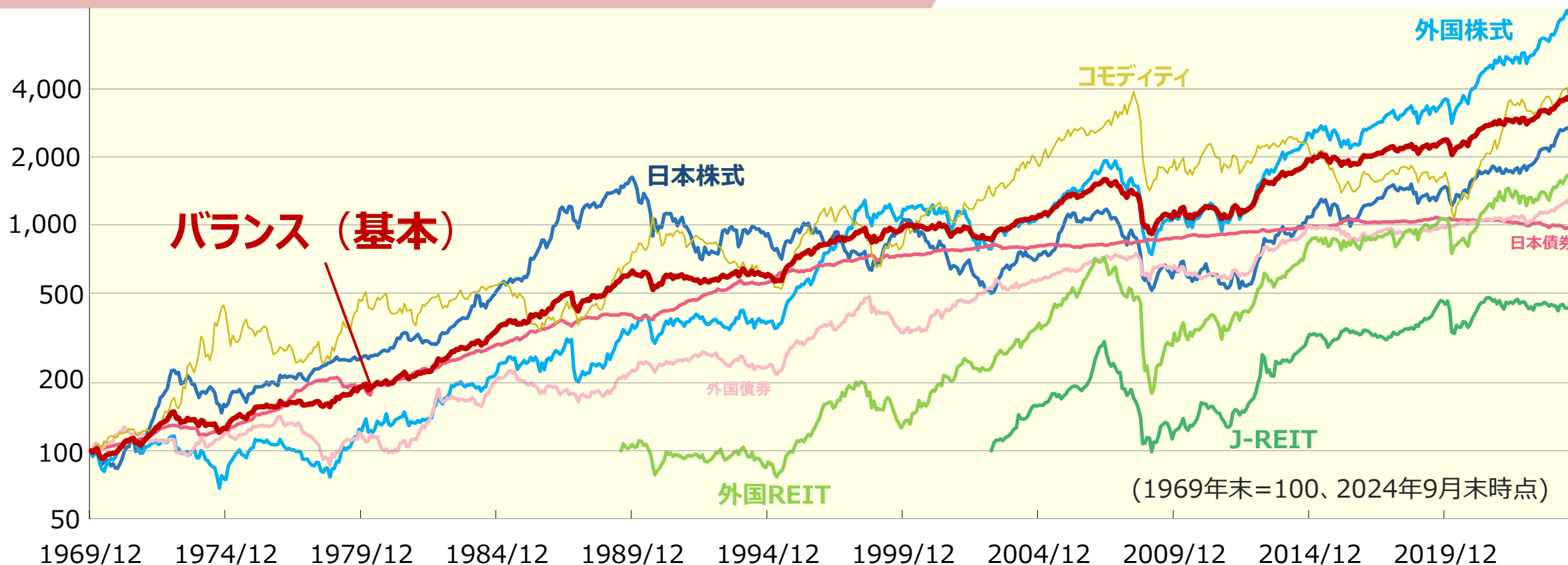
ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。



※株価や為替が基準価額に反映されるまでにタイムラグがあるため、選択されたファンドの基準価額反映日と必ずしも一致していません。パフォーマンス測定には各ファンドの分配金修正済み基準価額を用いて計算した日々の運用スタイルの騰落率から、ファンドラップフィー（税込）相当額を減じた値を用いて算出。併せて、各月末時点のダイワファンドラップの基準配分比率とセレクトシリーズの分配金修正済み基準価額から算出。日本株式および外国株式に対応する指数は以下の通り。日本株式：TOPIX(配当込)（2016/10以降はダイワファンドラップ TOPIXインデックス基準価額）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）（2016/10以降はダイワファンドラップ 外国株式インデックスハッジ無し基準価額） データ出所 Bloomberg

ご参考：長期でのパフォーマンス

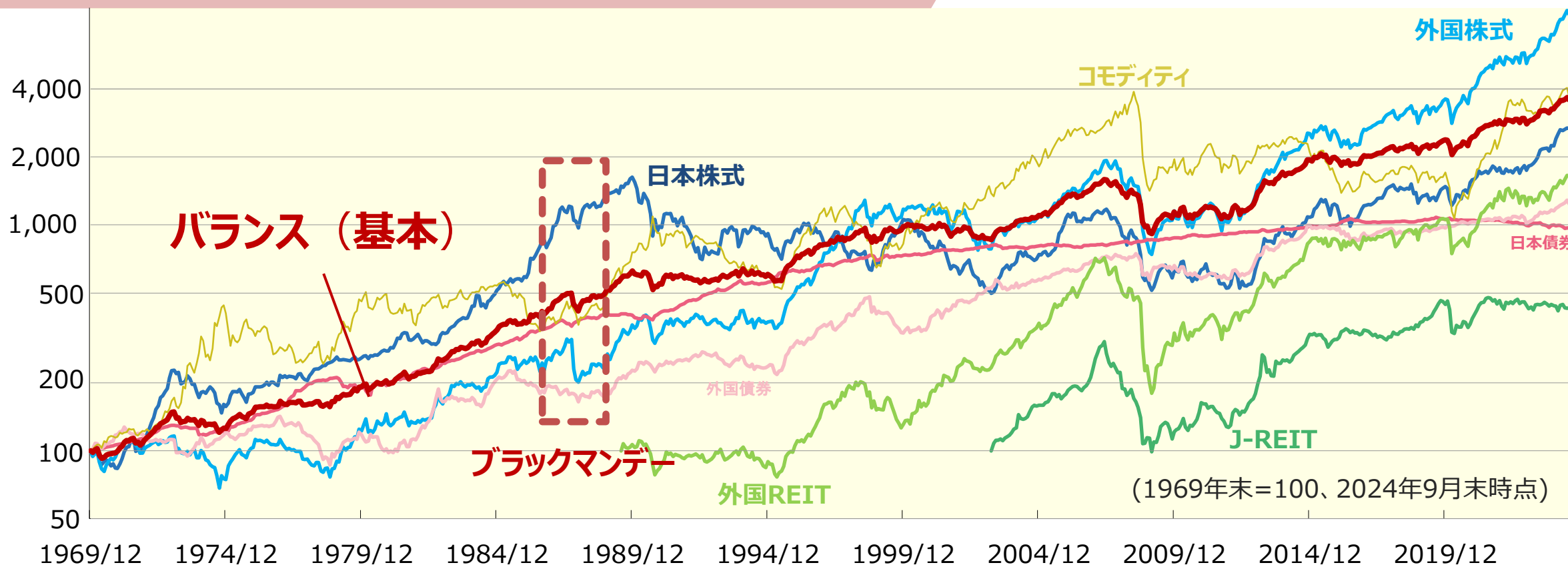
1969年末からのパフォーマンス



一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行った場合。4資産均等保有は内外株式・債券を均等に投資し、保有し続けた場合（リバランスなし）。運用コスト等は考慮していません。・当資料は、インデックスと現在の配分比率を用いて計算したもので、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後、予告なしに変更することがあります。・ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。J-REITは03年3月以前、外国REITは89年7月以前はそれぞれ、日本株式、外国株式として計算しています。当資料において使用するインデックスは、巻末をご確認ください。データ出所 Bloomberg

ご参考：長期でのパフォーマンス

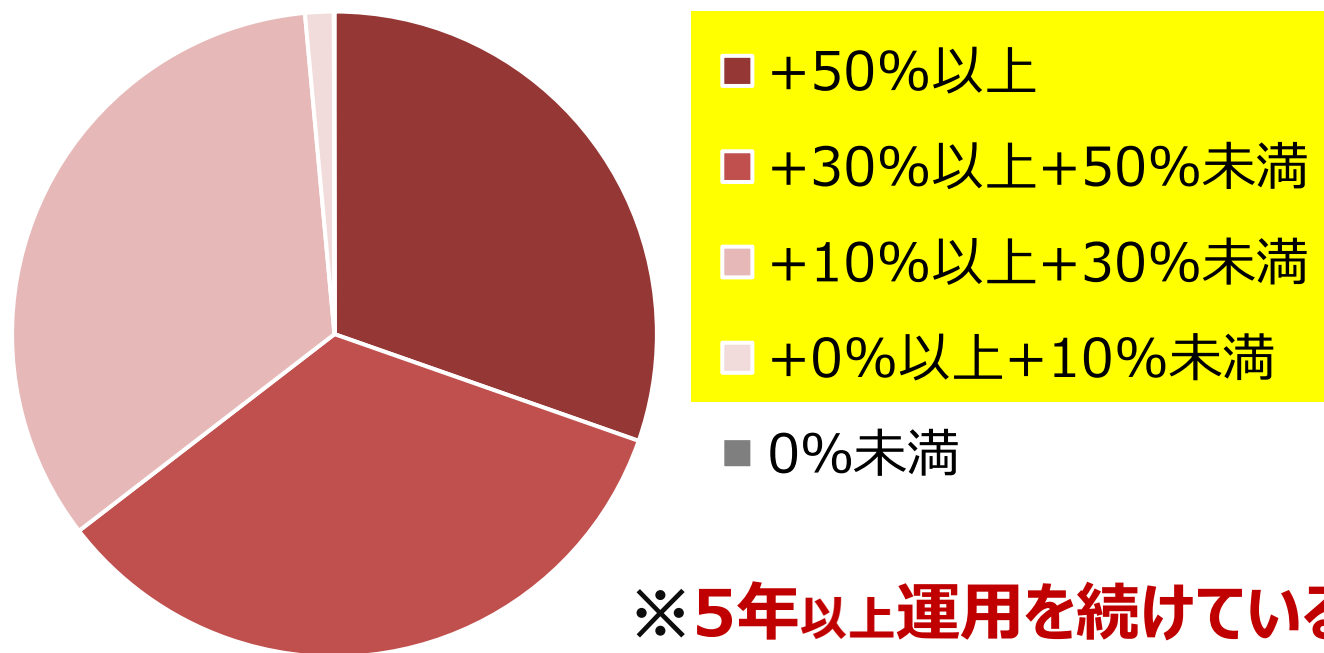
1969年末からのパフォーマンス



一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行った場合。4資産均等保有は内外株式・債券を均等に投資し、保有し続けた場合（リバランスなし）。運用コスト等は考慮していません。・当資料は、インデックスと現在の配分比率を用いて計算したもので、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後、予告なしに変更することがあります。・ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。J-REITは03年3月以前、外国REITは89年7月以前はそれぞれ、日本株式、外国株式として計算しています。当資料において使用するインデックスは、巻末をご確認ください。データ出所 Bloomberg

長期で運用する意義

当社で**10年以上**ご契約のお客さまの損益比率



**10年以上運用を続けている
ご契約者さまの含み益比率**

99.9%

※**5年以上運用を続けているご契約者さまの含み益比率は99.6%**

「ダイワファンドラップ」を10年以上・5年以上保有されているお客さまの評価損益率の分布（2024年8月末時点）。
将来の運用成果を保証するものではありません。計算式は次のとおりです。

$$(\text{ダイワファンドラップ契約資産時価評価額} + \text{出金累計金額} - \text{入金累計金額}) \div \text{入金累計金額} \times 100 (\%)$$

4. 定期的な運用報告

また、「ダイワファンドラップ」では定期的にお客さまごとの運用報告書を作成いたします。

四半期ごと

運用報告書 兼 取引残高報告書

- ・契約概要
- ・資産評価額
- ・運用実績
- ・取引経過
- ・市場コメント 等



毎月

マンスリーレポート※

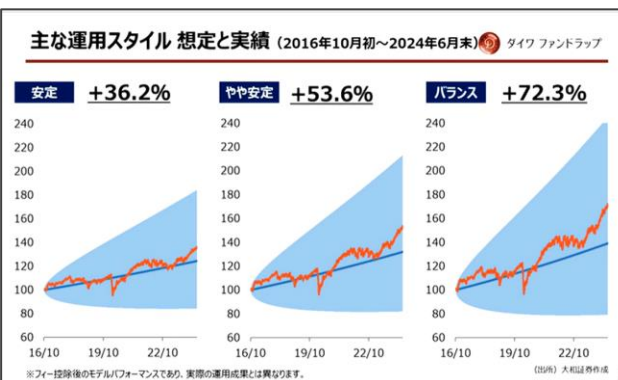
- ・資産評価額
- ・運用実績 等

※プレミアム特約をお申し込みされていない場合、
「eメンバー」のお客さまのみご利用可能
※運用報告書発送月には作成されません

毎日

Webサービス

- ・契約概要
- ・資産評価額
- ・運用実績
- ・取引経過 等



ご契約者様用 動画

今までのまとめ

インフレ環境下では自身の大切なご資産を守るための**中長期での資産形成**が必要です。

＜中長期での資産形成を実践していくためには・・・＞

自分の資産を守り、
着実にリターンを積上げるため

**中長期での
資産形成**

リスクを分散し、
時間を味方に
安定した資産運用を
行なうことができる

国際分散投資

重要な
ポイント

下落相場を乗り越えて、長く運用を続けるために

1. 自分のリスク水準に合った資産配分の選定

長く効率的な運用を続けるために

2. 各資産の銘柄選定

3. 運用中の管理・メンテナンス

＜ダイワファンドラップなら！＞

1. お客さまにあった運用スタイルにて、国際分散投資を簡単に実践することができます
2. 大和証券グループのノウハウを結集して、投資する銘柄の選定やポートフォリオの運用を行ないます
3. 運用中も定期的に管理・メンテナンスをし、運用報告も定期的に行なうため、任せて安心です

今までのまとめ

 ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。

インフレ環境下では自身の大切なご資産を守るための中長期での資産形成が必要です。

時間を味方に長く運用を続けていくなら

「ダイワファンドラップ」

1. お客様に合ったリスク水準の資産配分にて、国際分散投資を簡単に実践することができます
2. 大和証券グループのノウハウを結集して、投資する銘柄の選定やポートフォリオの運用を行ないます
3. 運用中も定期的に管理・メンテナンスをし、運用報告も定期的に行なうため、任せて安心です

契約概要（一部抜粋）

	申込可能期間	申込条件
新規契約	毎営業日	300万円以上（1万円単位）
増額	毎営業日	100万円以上（1万円単位）
運用口追加	毎営業日	300万円以上（1万円単位）
減額	毎営業日（運用開始日の3カ月後から）	1万円以上（1万円単位）
契約終了	毎営業日（契約締結日の3カ月後から）	—
スタイル変更	毎営業日（翌月1日から変更）	運用口ごと
付帯サービス	毎営業日	運用口ごと

※プレミアム特約・安心つながる特約の申込等、別途条件を満たす必要なケースもございます。詳細は、本・支店の営業員までお問合せください。

様々なライフイベントに応じた付帯サービス

「ダイワファンドラップ」では、**お客さまの運用以外のニーズにもお応えするための様々な付帯サービス**もご用意しております。

定期受取サービス	寄附サービス	相続時受取人指定サービス	贈与サポートサービス	大和セゾン プラチナカード
“つかう”ために、ご契約資産から一定額を定期的に換金し、お支払します。 	運用成果の一部を、お客さまにご指定頂いた団体へ寄附することができます。 	“のこしたい人”を指定し、お客さまに相続が発生した場合、速やかにお届けします。 	“生前贈与”のため、毎年契約資産の一部を換金し受贈者の預金口座へ振込みます。 	年会費無料でお持ちいただけます。詳細は、営業員までお問合せください。 
		プレミアム特約 安心つながる特約	プレミアム特約 安心つながる特約	プレミアム特約

ファンドラップ[®]においてご負担いただく費用について

1. 直接ご負担いただく費用 ファンドラップ・フィー 大和証券に お支払いいただく費用	投資顧問料 取引等管理手数料	投資一任運用サービスに対する費用 運用スタイルの構築や変更 運用スタイルや投資信託のモニタリング 投資対象となる投資信託の選定 四半期運用報告書やマンスリーレポートの作成 など
+		
2. 間接的にご負担いただく費用 投資対象となる 投資信託に係る費用 投資信託の委託会社等へ 間接的にご負担いただく費用	信託報酬 その他費用	投資信託の販売、運用、管理に対する費用 【販売会社】 購入後の情報提供 運用報告書等各種書類の送付 口座内での投資信託の管理及び 事務手続き等 【委託会社】 投資信託の運用 目論見書等の法定書類の作成 基準価額の算出等 【受託会社】 投資信託の財産の保管・管理 委託会社からの運用指図の実行等 【その他】 組入投資信託の運用管理費用 など 監査法人等に支払われる監査費用 資産を外国で保管する場合の費用 有価証券の売買時の売買委託手数料 先物取引・オプション取引等に要する費用 など

ご負担いただく費用について/ファンドラップ・フィー

＜ファンドラップ・フィー年率／税込＞（カッコ内は税抜）

- ダイワファンドラップの運用・管理等に係る料金として、ご契約資産の評価額に応じてファンドラップ・フィーをお支払いいただきます。
- 計算期間ごと（1計算期間は3カ月間）に、ファンドラップ・フィーをご契約資産より引落しします。

資産評価額（契約金額）	資産保全重視	より安定	安定	やや安定	バランス	やや積極	積極	より積極
1,000万円以下の部分	0.770% (0.70%)	1.100% (1.00%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)
1,000万円超 3,000万円以下の部分	0.715% (0.65%)	0.935% (0.85%)	1.320% (1.20%)	1.375% (1.25%)	1.430% (1.30%)	1.485% (1.35%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)
3,000万円超 1億円以下の部分	0.605% (0.55%)	0.715% (0.65%)	0.880% (0.80%)	0.990% (0.90%)	1.100% (1.00%)	1.210% (1.10%)	1.320% (1.20%)	1.430% (1.30%)
1億円超 3億円以下の部分	0.550% (0.50%)	0.660% (0.60%)	0.770% (0.70%)	0.825% (0.75%)	0.880% (0.80%)	0.935% (0.85%)	0.990% (0.90%)	1.045% (0.95%)
3億円超 5億円以下の部分	0.495% (0.45%)	0.550% (0.50%)	0.605% (0.55%)	0.638% (0.58%)	0.660% (0.60%)	0.682% (0.62%)	0.715% (0.65%)	0.748% (0.68%)
5億円超の部分	0.385% (0.35%)	0.385% (0.35%)	0.418% (0.38%)	0.429% (0.39%)	0.429% (0.39%)	0.429% (0.39%)	0.440% (0.40%)	0.462% (0.42%)

※プレミアム特約をお申込みの場合、ヒアリングシートへのご回答等に基づき、「より安定」と「より積極」をご選択いただくことが可能となります。

※安心つながる特約をお申込みの上、贈与サポートサービスまたは相続時受取人指定サービスをお申込みいただいた運用口については、「資産保全重視スタイル」をご選択いただくことが可能となります。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。巻末の「お取引にあたっての手数料等およびリスクについて」をご覧ください。

ご負担いただく費用イメージ

＜契約金額別 ファンドラップフィーの試算＞

ご契約金額 (資産評価額)	資産保全重視	より安定	安定	やや安定	バランス	やや積極	積極	より積極
1,000万円以下	0.770%	1.100%	1.540%	1.540%	1.540%	1.540%	1.540%	1.540%
2,000万円	0.743%	1.018%	1.431%	1.458%	1.485%	1.513%	1.540%	1.540%
3,000万円	0.734%	0.990%	1.393%	1.430%	1.466%	1.504%	1.540%	1.540%
4,000万円	0.701%	0.922%	1.266%	1.320%	1.375%	1.430%	1.485%	1.513%
5,000万円	0.682%	0.880%	1.188%	1.254%	1.320%	1.386%	1.452%	1.496%
6,000万円	0.669%	0.853%	1.137%	1.210%	1.283%	1.357%	1.431%	1.485%
7,000万円	0.660%	0.833%	1.100%	1.179%	1.257%	1.336%	1.415%	1.477%
8,000万円	0.654%	0.818%	1.073%	1.155%	1.238%	1.320%	1.403%	1.471%
9,000万円	0.648%	0.807%	1.051%	1.136%	1.222%	1.308%	1.393%	1.466%
1億円	0.644%	0.797%	1.034%	1.122%	1.210%	1.298%	1.387%	1.463%

※上記料率は表示上端数の処理を行なっているため、あくまで目安となります。ご負担いただく費用は、実際の契約金額により異なります。詳しくはダイワファンドラップ投資一任契約書及びサービス内容説明書をご確認ください。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。巻末の「お取引にあたっての手数料等およびリスクについて」をご覧ください。

本日のテーマ

1

直近のマーケット環境と変わりゆく日本

2

「国際分散投資」を学ぶ

3

ダイワファンドラップのご案内

ご参考

長く運用を続けていくために大切なこと

長く運用を続けていくために大切なこと

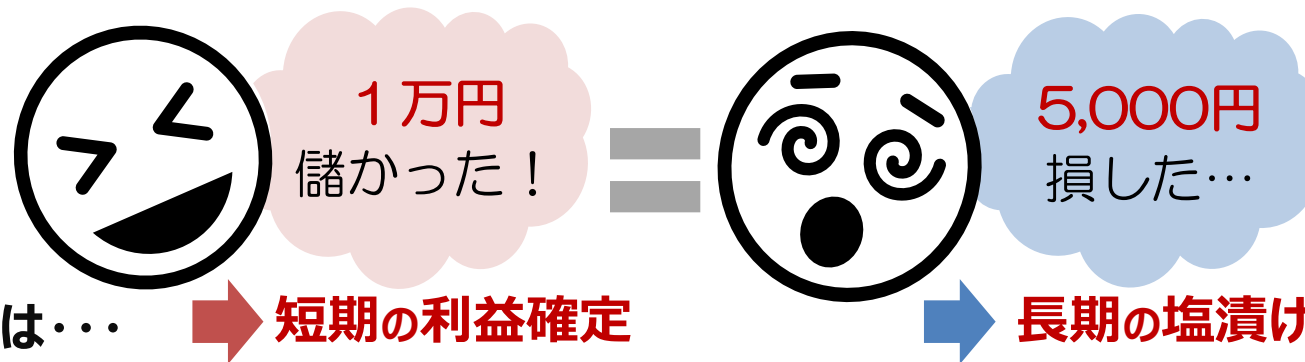
 ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。

運用を続ける仕組みづくりの大切さ

元来、人は投資に失敗しやすくできている

ダニエル・カーネマン「プロスペクト理論」より

”人間は「損失への苦痛」を「利益への喜び」の2倍以上大きく感じるため、
損得が絡む局面では損失を過大評価し、非合理的な行動を起こしやすくなる“



下落相場でも感情を排して運用を続けることができる仕組みづくりが大切

長く運用を続けていくために大切なこと

ダイワファンドラップ[®]による運用の仕組み作り

 ファンドラップ、
選ぶなら大和証券。

ダイワファンドラップはお客さまとともに作り上げていく資産運用サービスです



当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。巻末の「お取引にあたっての手数料等およびリスクについて」をご覧ください。



ダイワ ファンドラップ

FUNDWRAP

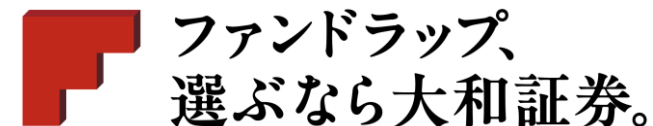
中長期で運用を続けるための
パートナーとしてぜひご検討ください。

本日はご清聴ありがとうございました。



この先の夢に、
資産運用のチカラを。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて①



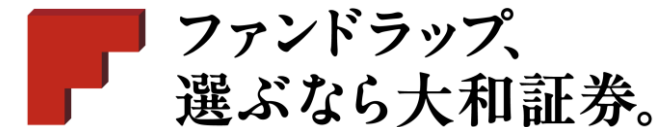
手数料等の諸費用について

- 「ダイワファンドラップ」にてお客さまにお支払いいただく費用は、契約資産の時価評価額に対して最大1.54%（年率・税込）となります。その他に、投資対象となる投資信託に関して運用管理費用（信託報酬）などの間接的にご負担いただく費用がかかりますが、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。

ご投資にあたってのリスク等

- 投資一任契約とは、当事者の一方が、相手方から、金融商品の価値等の分析に基づく投資判断の全部または一部を一任されるとともに、当該投資判断に基づき当該相手方のための投資を行なうのに必要な権限を委任されることを内容とする契約です。
- 「ダイワファンドラップ」は、投資一任契約に基づき投資信託証券を対象とした投資運用を行なう取引です。そのため、運用成績は投資対象となる投資信託の価格変動に応じて変化します。したがって、契約資産の額（元本）が保証されるものではなく、これを割込むことがあります。また、運用による損益は、すべて投資者としてのお客さまに帰属します。
- 投資対象となる投資信託は、主として、国内外の株式、債券、リート（REIT）、コモディティ（商品先物取引等）、株式先物等派生商品、およびこれらを実質的な投資対象とする複数の投資信託証券等に投資しますので、その基準価額はこれら実質的な投資対象の価格などに応じて大きく変動します。なお、これら実質的な投資対象のうち外貨建資産に関しては為替リスクが存在します。当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、円ベースでの価格下落要因となり、投資元本を割込むことがあります。「為替ヘッジあり」は、為替ヘッジを行ないませんが、影響をすべて排除できるわけではありません。また、為替ヘッジに伴うコストが発生します。「為替ヘッジなし」は、為替ヘッジを行なわないので、為替レートの変動の影響を直接受けます。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて②



ご投資にあたっての留意点

- お客さまに「ダイワファンドラップ」による運用をご提案する際に「契約締結前交付書面」をお渡ししますので、お申込み前によくお読みください。
- 「ダイワファンドラップ」をお申込みの際には、「ダイワファンドラップ投資一任契約書（兼 契約締結時交付書面）」、「ダイワファンドラップサービス約款」等で契約内容をご確認ください。

（その他）使用しているインデックスについて

P48、62、63にて使用しているインデックスは以下の通りです。

日本株式：TOPIX（89年以降は配当込み）、日本債券：ダイワ・ボンド・インデックス（80年12月までは金利推移から推計）、外国株式：MSCIワールド・インデックス(※)、外国債券：FTSE世界国債インデックス（日本を除く）（85年以前は米国債利回り・為替推移から推計）（※※）、外国REIT：S&P先進国REIT指数（日本を除く、配当込み）、J-REIT:東証REIT指数（配当込み）、コモディティ：S&P GSCIコモディティ指数（98年8月以降はRICI指数）、

※各スタイルの計算において、スタイルによっては、MSCI Emerging Market Index又はFTSE RAFI Emerging Indexとの合成指数を用いている場合があります。

※※各スタイルの計算において、スタイルによっては、JP Morgan EMBI Global Diversified Index又はJP Morgan GBI-EM Global Diversified Indexとの合成指数を用いている場合があります。データ出所：Bloomberg、Factset、Morningstar

- 商号等 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
- 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会